

注3

大学番号：公026

[平成28年度設置]

計画の区分： 学部を設置

注1

届出

長崎県立大学 国際社会学部 国際社会学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

長崎県公立大学法人

平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画広報課企画広報グループ

職名・氏名 リーダー・^{タカワ}田川 ^{アサヒコ}麻彦

電話番号 0956-47-5856

（夜間） 0956-47-2191

F A X 0956-47-8047

e-mail kikaku@sun.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（◇◇学部（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 大学番号の欄については、平成30年3月26日付事務連絡「履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

国際社会学部

＜国際社会学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	13
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	14
5. 教員組織の状況	16
6. 留意事項等に対する履行状況等	35
7. その他全般的事項	36

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

長崎県公立大学法人

(2) 大 学 名

長崎県立大学

(3) 大学の位置

〒858-8580

長崎県佐世保市川下町123番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(イナガ シノブ) 稲永 忍 (平成28年4月)		
学 長	(オタ ヒロミチ) 太田 博道 (平成23年4月)		
学 部 長	(ムラガミ マサチ) 村上 雅通 (平成28年4月)		
学科長等	(ムラガミ マサチ) 村上 雅通 (平成28年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際社会学部 国際社会学科 学士(国際社会学)	社会学・社会福祉学	4年	60人	— 年次人	240人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成 2 7 年度		平成 2 8 年度		平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		平均入学定員 超 過 率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 () []	人	60人 (—) [若干名]	—人	60人 (—) [若干名]	—人	60人 (—) [若干名]	—人	1.07倍	志願者数と受験者数については、第1志望者数、第2志望者数を合算している (29)
志願者数	() []	() []	302 (—) [1]	— (—) [—]	212 (—) [2]	— (—) [—]	172 (—) [—]	— (—) [—]		
受験者数	() []	() []	174 (—) [1]	— (—) [—]	138 (—) [1]	— (—) [—]	113 (—) [—]	— (—) [—]		
合格者数	() []	() []	72 (—) [0]	— (—) [—]	75 (—) [0]	— (—) [—]	74 (—) [—]	— (—) [—]		
B 入学者数	() []	() []	65 (—) [0]	— (—) [—]	65 (—) [0]	— (—) [—]	64 (—) [—]	— (—) [—]		
入学定員超過率 B/A			1.08		1.08		1.06			

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次			65 [—] (—)	— [—] (—)	65 [—] (—)	— [—] (—)	64 [—]	— [—]	
2 年次					65 [—] (—)	— [—] (—)	73 [—] (9)	— [—] (—)	
3 年次							53 [—] (—)	— [—] (—)	
4 年次									
計	[] ()		65 [—] (—)		130 [—] (—)		190 [—] (9)		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人	
平成28年度	65 人	0 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	0 人	0 人	
平成29年度	130 人	4 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	3 人	0 人	その他(2人) 他の教育機関への入学・転学(1人)
			平成29年度	1 人	0 人	その他(1人)
平成30年度	190 人	0 人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
合 計	385 人	4 人				

(注)・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)」により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
- (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{0} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{65} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{130} = \boxed{3.07} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{190} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<国際社会学部 国際社会学科>

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
全 学 教 育 科 目	教養セミナー	教養セミナー	1前	2		11	12	1		
	人 文 科 学	日本史概説	1・2・3・4 前	2			1			兼1
		西洋史概説	1・2・3・4 後	2		1				兼1
		東洋史概説	1・2・3・4 前	2						兼1
		人文地理学	1・2・3・4 前	2						兼1
		哲学	1・2・3・4 後	2		1				兼1
		倫理学	1・2・3・4 後	2						兼1
		文学	1・2・3・4 後	2		1				兼1
		心理学	1・2・3・4 前	2			1			兼1
		文化人類学	1・2・3・4 後	2						兼1
		国語表現	1・2・3・4 後	2						兼1
	社 会 科 学	日本国憲法	1・2・3・4 前	2						兼1
		法学	1・2・3・4 前	2						兼1
		民法入門	1・2・3・4 前	2						兼1
		政治学	1・2・3・4 後	2		1				兼1
		社会学	1・2・3・4 後	2			1			兼1
		現代社会と経済	1・2・3・4 後	2			1			兼1
		現代の企業経営	1・2・3・4 後	2						兼1
		生活と社会保障制度	1・2・3・4 後	2						兼1
		現代社会の課題	1・2・3・4 後	2						兼5
	自 然 科 学	数学	1・2・3・4 前	2						兼2
		統計学	1・2・3・4 前	2						兼2
		化学	1・2・3・4 後	2						兼1
		物理科学	1・2・3・4 前	2						兼1
		生物科学	1・2・3・4 前	2						兼1
		科学史	1・2・3・4 前	2						兼1
	健 康 科 学	ライフスポーツ	1・2・3・4 前・後	1						兼2
		現代人とスポーツ	1・2・3・4 後	2						兼1
		運動と栄養	1・2・3・4 前	2						兼1
		食文化論	1・2・3・4 後	2						兼1
		健康と科学	1・2・3・4 前	2						兼1
		被曝と健康	1・2・3・4 後	1						兼1
		暮らしの中の救急法	1・2・3・4 前	2						兼1
		対人関係論	1・2・3・4 前	2						兼1
	情 報 科 学	情報処理概論	1・2・3・4 前	2						兼1
		情報処理演習Ⅰ	1前	2						兼18
	長 崎 を 学 ぶ	情報処理演習Ⅱ	1・2後	2						兼18
		長崎と文化	1・2・3・4 後	2		1				兼1
		長崎の歴史と今	1・2・3・4 後	2			1			兼1
		長崎と宗教	1・2・3・4 後	2						兼1
		シーボルトと長崎	1・2・3・4 後	2						兼1
		長崎と産業	1・2・3・4 前	2						兼7
	長 崎 と 平 和	長崎と平和	1・2・3・4 前	2			1			兼7
		長崎のしまに学ぶ	1前	2		11	12	1		
	に し ま の フ ィ ー ル ド ワ ー ク	しまのフィールドワーク	1通	2		11	12	1		
		キャリアデザインⅠ	1・2後	2						兼1
	キ ャ リ ア 成 リ ア 形	キャリアデザインⅡ	2・3後	2						兼1
		インターンシップ	2・3通	2						兼1
		ボランティア活動	1・2・3・4 通	2			1			兼1
		英語実践演習Ⅰ	1前・後	1		1				
	外 国 語	英語実践演習Ⅱ	1前・後	1		1				
		英語実践演習Ⅲ	1前・後	1		1				
		英語実践演習Ⅳ	1前・後	1			1			
		英語実践演習Ⅴ	1・2前・後	1			1			
		英語実践演習Ⅵ	1・2前・後	1			1			
		英語実践演習Ⅶ	1・2前・後	1			1			
		英語実践演習Ⅷ	1・2・3前・後	1			1			
		英語実践演習Ⅸ	1・2・3前・後	1			1			
		オール・コミュニケーションⅠ	1前	1				3		
		オール・コミュニケーションⅡ	1後	1				3		

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	
全 学 教 育 科 目	教養セミナー	教養セミナー	1前	2		11	10			
	人 文 科 学	日本史概説	1・2・3・4 前	2						兼1
		西洋史概説	1・2・3・4 後	2		1				兼1
		東洋史概説	1・2・3・4 前	2						兼1
		人文地理学	1・2・3・4 前	2						兼1
		哲学	1・2・3・4 後	2		1				兼1
		倫理学	1・2・3・4 後	2						兼1
		文学	1・2・3・4 後	2		1				兼1
		心理学	1・2・3・4 前	2			1			兼1
		文化人類学	1・2・3・4 後	2						兼1
		国語表現	1・2・3・4 後	2						兼1
	社 会 科 学	日本国憲法	1・2・3・4 前	2						兼1
		法学	1・2・3・4 前	2						兼1
		民法入門	1・2・3・4 前	2						兼1
		政治学	1・2・3・4 後	2		1				兼1
		社会学	1・2・3・4 後	2			1			兼1
		現代社会と経済	1・2・3・4 後	2			1			兼1
		現代の企業経営 (未開講)	1・2・3・4 後	2						兼1
		生活と社会保障制度	1・2・3・4 後	2						兼1
		現代社会の課題	1・2・3・4 後	2						兼5
	自 然 科 学	数学	1・2・3・4 前	2						兼2
		統計学	1・2・3・4 前	2						兼2
		化学	1・2・3・4 後	2						兼1
		物理科学	1・2・3・4 前	2						兼1
		生物科学	1・2・3・4 前	2						兼1
		科学史	1・2・3・4 前	2						兼1
	健 康 科 学	ライフスポーツ	1・2・3・4 前・後	1						兼5
		現代人とスポーツ	1・2・3・4 後	2						兼1
		運動と栄養	1・2・3・4 前	2						兼1
		食文化論	1・2・3・4 後	2						兼1
		健康と科学	1・2・3・4 前	2						兼1
		被曝と健康	1・2・3・4 後	1						兼1
		暮らしの中の救急法	1・2・3・4 前	2						兼1
		対人関係論	1・2・3・4 前	2						兼1
	情 報 科 学	情報処理概論	1・2・3・4 前	2						兼1
		情報処理演習Ⅰ	1前	2						兼19
	長 崎 を 学 ぶ	情報処理演習Ⅱ	1・2後	2						兼19
		長崎と文化	1・2・3・4 後	2		1				兼1
		長崎の歴史と今	1・2・3・4 後	2						兼1
		長崎と宗教	1・2・3・4 後	2						兼1
		シーボルトと長崎	1・2・3・4 後	2						兼1
		長崎と産業	1・2・3・4 前	2						兼7
	長 崎 と 平 和	長崎と平和	1・2・3・4 前	2			1			兼7
		長崎のしまに学ぶ	1前	2		11	10			
	に し ま の フ ィ ー ル ド ワ ー ク	しまのフィールドワーク	1通	2		11	10			
		キャリアデザインⅠ	1・2後	2						兼1
	キ ャ リ ア 成 リ ア 形	キャリアデザインⅡ	2・3後	2						兼1
		インターンシップ	2・3通	2						兼1
		ボランティア活動	1・2・3・4 通	2			1			兼1
		英語実践演習Ⅰ	1前・後	1		1				
	外 国 語	英語実践演習Ⅱ	1前・後	1		1				
		英語実践演習Ⅲ	1前・後	1		1				
		英語実践演習Ⅳ	1前・後	1			1			
		英語実践演習Ⅴ	1・2前・後	1			1			
		英語実践演習Ⅵ	1・2前・後	1			1			
		英語実践演習Ⅶ	1・2前・後	1			1			
		英語実践演習Ⅷ	1・2・3前・後	1			1			
		英語実践演習Ⅸ	1・2・3前・後	1			1			
		オール・コミュニケーションⅠ	1前	1				2		兼1
		オール・コミュニケーションⅡ	1後	1				2		兼1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
			修 程	修 程	修 程	修 程	修 程	修 程	修 程	修 程	
全学 教育科目	英語	オーラル・コミュニケーションⅢ	2前	1					3		
		オーラル・コミュニケーションⅣ	2後	1					3		
		リーディングⅠ	1前	1		1	2				
		リーディングⅡ	1後	1		1	2				
		リーディングⅢ	2前	1		1	2				
		ライティングⅠ	1後	1		1	1		1		
		ライティングⅡ	2後	1				3			
	中国語	海外語学研修（英語）	1・2前・後	2			1				
		中国語ⅠA（文法）	1前	1							兼1
		中国語ⅠA（会話）	1前	1			1				兼1
		中国語ⅠA（ヒアリング作文）	1・2前	1							兼1
		中国語ⅠA（筆記・読解）	1・2前	1							兼1
		中国語ⅠB（文法）	1後	1							兼1
		中国語ⅠB（会話）	1後	1			1				兼1
		中国語ⅠB（ヒアリング作文）	1・2後	1							兼1
		中国語ⅠB（筆記・読解）	1・2後	1							兼1
		中国語ⅡA（講読）	1・2前	1							兼1
		中国語ⅡA（会話）	1・2前	1			1				兼1
		中国語ⅡA（ヒアリング作文）	1・2・3前	1		1					兼1
		中国語ⅡA（筆記・読解）	1・2・3前	1							兼1
		中国語ⅡB（講読）	1・2後	1							兼1
		中国語ⅡB（会話）	1・2後	1			1				兼1
		中国語ⅡB（ヒアリング作文）	1・2・3後	1		1					兼1
		中国語ⅡB（筆記・読解）	1・2・3後	1							兼1
	その他	中国語ⅢA（時事・新聞）	1・2・3前	1							兼1
		中国語ⅢA（表現）	1・2・3前	1							兼1
		海外語学研修（中国語）	1・2前・後	2			1				兼1
		韓国・朝鮮語ⅠA	1・2・3前	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅠB	1・2・3後	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅡA	2・3・4前	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅡB	2・3・4後	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅢA	2・3・4前	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅢB	2・3・4後	1							兼1
		海外語学研修（韓国・朝鮮語）	1・2・3前・後	2		1					兼1
		フランス語ⅠA	1・2・3前	1							兼1
		フランス語ⅠB	1・2・3後	1							兼1
	留学生 科目	スペイン語ⅠA	1・2・3前	1							兼1
		スペイン語ⅠB	1・2・3後	1							兼1
		ドイツ語ⅠA	1・2・3前	1							兼1
		ドイツ語ⅠB	1・2・3後	1							兼1
		日本語ⅠA	1前	1							兼1
		日本語ⅠB	1後	1							兼1
		日本語ⅡA	1前	1							兼1
		日本語ⅡB	1後	1							兼1
		日本語ⅢA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅢB	1・2後	1							兼1
		日本語ⅣA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅣB	1・2後	1							兼1
		日本語ⅤA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅤB	1・2後	1							兼1
		日本語ⅥA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅥB	1・2後	1							兼1
		日本語ⅦA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅦB	1・2後	1							兼1
		日本事情ⅠA	1・2前	2							兼1
		日本事情ⅠB	1・2後	2							兼1
		日本事情ⅡA	1・2前	2							兼1
		日本事情ⅡB	1・2後	2							兼1
学 科 専 門 科 目	入門 科目	国際社会学入門	1前	2			3				
		国際関係論入門	1前	2		1					
		メディア社会学入門	1後	2			1				
		社会調査入門	1前	2			1				
	基幹 科目	法律学総論	1・2後	2							兼1
		マスコミュニケーション論	1後	2		1					
		比較文化論	1後	2			1				
		国際経済学	1後	2				1			
		国際法	2前	2							
		国際政治学	2後	2			1				
		対外政策論	2・3後	2			1				

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
			修 程	修 程	修 程	修 程	修 程	修 程	修 程	修 程	
全学 教育科目	英語	オーラル・コミュニケーションⅢ	2前	1					2		兼1
		オーラル・コミュニケーションⅣ	2後	1					2		兼1
		リーディングⅠ	1前	1		1	2				
		リーディングⅡ	1後	1		1	2				
		リーディングⅢ	2前	1		1	1		1		
		ライティングⅠ	1後	1		1	1		1		兼1
		ライティングⅡ	2後	1				2			兼1
	中国語	海外語学研修（英語）	1・2前・後	2			1				
		中国語ⅠA（文法）	1前	1							兼1
		中国語ⅠA（会話）	1前	1			1				兼1
		中国語ⅠA（ヒアリング作文）	1・2前	1							兼1
		中国語ⅠA（筆記・読解）	1・2前	1							兼1
		中国語ⅠB（文法）	1後	1							兼1
		中国語ⅠB（会話）	1後	1			1				兼1
		中国語ⅠB（ヒアリング作文）	1・2後	1							兼1
		中国語ⅠB（筆記・読解）	1・2後	1							兼1
		中国語ⅡA（講読）	1・2前	1							兼1
		中国語ⅡA（会話）	1・2前	1			1				兼1
		中国語ⅡA（ヒアリング作文）	1・2・3前	1		1					兼1
		中国語ⅡA（筆記・読解）	1・2・3前	1							兼1
		中国語ⅡB（講読）	1・2後	1							兼1
		中国語ⅡB（会話）	1・2後	1			1				兼1
		中国語ⅡB（ヒアリング作文）	1・2・3後	1				1			兼1
		中国語ⅡB（筆記・読解）	1・2・3後	1							兼1
	その他	中国語ⅢA（時事・新聞）	1・2・3前	1							兼1
		中国語ⅢA（表現）	1・2・3前	1							兼1
		海外語学研修（中国語）	1・2前・後	2			1				兼1
		韓国・朝鮮語ⅠA	1・2・3前	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅠB	1・2・3後	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅡA	2・3・4前	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅡB	2・3・4後	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅢA（未開講）	2・3・4前	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅢB	2・3・4後	1							兼1
		海外語学研修（韓国・朝鮮語）	1・2・3前・後	2		1					兼1
		フランス語ⅠA	1・2・3前	1							兼1
		フランス語ⅠB	1・2・3後	1							兼1
	留学生 科目	スペイン語ⅠA	1・2・3前	1							兼1
		スペイン語ⅠB	1・2・3後	1							兼1
		ドイツ語ⅠA	1・2・3前	1							兼1
		ドイツ語ⅠB	1・2・3後	1							兼1
		日本語ⅠA	1前	1							兼1
		日本語ⅠB	1後	1							兼1
		日本語ⅡA	1前	1							兼1
		日本語ⅡB	1後	1							兼1
		日本語ⅢA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅢB	1・2後	1							兼1
		日本語ⅣA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅣB	1・2後	1							兼1
		日本語ⅤA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅤB	1・2後	1							兼1
		日本語ⅥA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅥB	1・2後	1							兼1
		日本語ⅦA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅦB	1・2後	1							兼1
		日本事情ⅠA	1・2前	2							兼1
		日本事情ⅠB	1・2後	2							兼1
		日本事情ⅡA	1・2前	2							兼1
		日本事情ⅡB	1・2後	2							兼1
学 科 専 門 科 目	入門 科目	国際社会学入門	1前	2				2			
		国際関係論入門	1前	2			1				
		メディア社会学入門	1後	2				1			
		社会調査入門	1前	2				1			
	基幹 科目	法律学総論	1・2後	2							兼1
		マスコミュニケーション論	1後	2		1					
		比較文化論	1後	2				2			
		国際経済学	1後	2				1			兼1
		国際法	2前	2							
		国際政治学	2後	2				1			
		対外政策論	2・3後	2			1				

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	
学 科 専 門 科 目	基 幹 科 目	国際事情	2・3後	2		1					兼2
		国際コミュニケーション論	2前	2		1					
		情報メディア文化論	2・3前	2		1					
		ネットワーク経済論	2・3後	2		1					
	グ ロ ー バ ル 社 会 の 研 究	国際機構論	2後	2		1					
		安全保障論	3・4前	2		1					
		開発援助論	3後	2			1				
		国際金融論	2・3後	2		1					
		国際情報論	2・3後	2		1					
		国際社会と環境保全	3前	2							兼1
		国際社会と人権	3・4後	2		1					
		異文化コミュニケーション	3前	2		1					
		国際文化論	3・4後	2		1					
		ジェンダー論	3・4後	2		1					
	地 域 の 理 解	地理学概論	1・2後	2							兼1
		東アジア論	2後	2		1					
		長崎と東アジア	2後	2		1					
		地域研究（中国）	3前	2		1					
		地域研究（朝鮮半島）	3後	2		1					
		地域研究（東南アジア）	2・3後	2			1				
		地域研究（アメリカ）	3・4前	2		1					
		地域研究（ヨーロッパ）	3・4前	2		1					
		報道研究（中国）	3・4後	2		1					
		報道研究（韓国）	3・4後	2							兼1
		地域観光論	3・4前	2							兼1
		アジアツーリズム論	3・4後	2			1				
	メ デ ィ ア 研 究	メディア社会学	2後	2			1				
		デジタルメディア論	2・3後	2		1	1				
		メディア表現論	3・4後	2		1					
		メディア活用論	3・4後	2			1				
		広告メディア論	3・4前	2		1					
		ジャーナリズム論	2後	2		1					
		映像ジャーナリズム論	3・4前	2		1					
		時事問題研究	2・3後	2		1					
		文化社会学	3・4前	2			1				
		ネットワーク社会論	3・4前	2		1					
	実 践 科 目	ディベート	2・3前	2					3		兼1
		プレゼンテーション	2・3後	2					3		兼1
		国際ナショナルセミナー	2・3前	2		1			3		
		アカデミック・リーディング	2・3前	2		2	2				
		アカデミック・ライティング	2・3後	2			1	3			
		コミュニケーション演習	3前	2			1				
		社会調査演習	2後	2			1				
		マスコミ文章演習	2後	2		2					
		新聞制作演習	3前	2			1				
		映像制作演習	3後	2			1				
	ゼ ミ ナ ー	広告実践演習	3後	2			1				
キャリアインターンシップ		3前・後	2			1					
基礎演習		2通	4			9	11	1			
	専門演習	3通	4			9	11	1			
	卒業論文	4通	4			9	11	1			
教 職 に 関 する 科 目		現代教職論	1後			2					兼1
		教育学概論	2前			2	1				
		教育心理学	1前			2					兼1
		教育社会・制度学	1前			2					兼1
		教育法規	2前			2					兼1
		教育課程論	1前			2	1				
		社会科教育法Ⅰ	2前			2					兼1
		社会科教育法Ⅱ	2後			2					兼1
		社会科・公民科教育法Ⅰ	2前			2					兼1
		社会科・公民科教育法Ⅱ	2後			2					兼1
		道徳教育指導論	2前			2					兼1
		特別活動指導論	3前			2	1				
		教育方法技術論	2後			2	1				
		生徒指導論（進路指導含む）	3前			2					兼1
		教育相談・カウンセリング	3前			2					兼1
		教育実習Ⅰ（事前・事後指導含む）	4通			5	1				
		教育実習Ⅱ（事前・事後指導含む）	4通			3	1				
教職実践演習（中・高）	4後			2	1						

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学 科 専 門 科 目	基 幹 科 目	国際事情（未開講）	2・3後	2		1					兼2	
		国際コミュニケーション論	2前	2		1	1					
		情報メディア文化論	2・3前	2		1						
		ネットワーク経済論	2・3後	2			1					
	グ ロ ー バ ル 社 会 の 研 究	国際機構論	2後	2			1					
		安全保障論	3・4前	2		1					兼1	
		開発援助論	3後	2								
		国際金融論	2・3後	2			1					
		国際情報論	2・3後	2		1						
		国際社会と環境保全	3後	2							兼1	
		国際社会と人権	3・4後	2			1					
		異文化コミュニケーション	3前	2			2					
		国際文化論	3・4後	2			1					
		ジェンダー論	3・4後	2			1					
	地 域 の 理 解	地理学概論	1・2後	2							兼1	
		東アジア論	2後	2			2					
		長崎と東アジア	2後	2			1					
		地域研究（中国）	3前	2			1					
		地域研究（朝鮮半島）	3後	2			1					
		地域研究（東南アジア）（未開講）	2・3後	2				1				
		地域研究（アメリカ）	3・4前	2			1					
		地域研究（ヨーロッパ）	3・4前	2			1					
		報道研究（中国）	3・4後	2			1					
		報道研究（韓国）（未開講）	3・4後	2							兼1	
		地域観光論	3・4前	2			1					
		アジアツーリズム論	3・4後	2							兼1	
	メ デ ィ ア 研 究	メディア社会学	2後	2				1				
		デジタルメディア論	2・3後	2				1				
		メディア表現論	3・4後	2				1				
		メディア活用論	3・4後	2				1			兼1	
		広告メディア論	3・4前	2								
		ジャーナリズム論	2後	2			1					
		映像ジャーナリズム論	3・4前	2			1					
		時事問題研究	2・3後	2			1					
		文化社会学	3・4前	2				1				
		ネットワーク社会論	3・4前	2			1					
	実 践 科 目	ディベート	2・3前	2					1		兼1	
		プレゼンテーション	2・3後	2					1		兼2	
		国際ナショナルセミナー	2・3前	2			1		1			
		アカデミック・リーディング	2・3前	2			2		1			
アカデミック・ライティング		2・3後	2				1	1				
コミュニケーション演習		3前	2				1					
社会調査演習		2後	2							兼2		
マスコミ文章演習		2後	2				1					
新聞制作演習		3前	2				1					
映像制作演習		3後	2				1					
ゼ ミ ナ ー	広告実践演習	3後	2							兼1		
	キャリアインターンシップ	3期・後	2			1						
	基礎演習	2通	4			9	10					
	専門演習	3通	4			9	10					
	卒業論文	4通	4			9	10					
教 職 に 関 する 科 目		現代教職論	1後		2						兼1	
		教育学概論	2前		2	1						
		教育心理学	1前		2						兼1	
		教育社会・制度学	1前		2						兼1	
		教育法規	2前		2						兼1	
		教育課程論	1前		2	1						
		社会科教育法Ⅰ	2前		2						兼1	
		社会科教育法Ⅱ	2後		2						兼1	
		社会科・公民科教育法Ⅰ	2前		2						兼1	
		社会科・公民科教育法Ⅱ	2後		2						兼1	
		道徳教育指導論	2前		2	1						
		特別活動指導論	3前		2	1						
		教育方法技術論	2後		2	1						
		生徒指導論（進路指導含む）	3前		2						兼1	
		教育相談・カウンセリング	3前		2						兼1	
		教育実習Ⅰ（事前・事後指導含む）	4通		5	1						
		教育実習Ⅱ（事前・事後指導含む）	4通		3	1						
		教職実践演習（中・高）	4後		2	1						

【平成28年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
全学 教育 科目	教養セミナー		教養セミナー	1前	2		11	13				
	人 文 科 学	日本史概説	1・2・3・4 前	2	2			1				
		西洋史概説	1・2・3・4 後	2	2		1					
		東洋史概説 (未開講)	1・2・3・4 前	2	2							兼1
		人文地理学	1・2・3・4 前	2	2							兼1
		哲学	1・2・3・4 後	2	2		1					
		倫理学	1・2・3・4 後	2	2							兼1
		文学	1・2・3・4 後	2	2		1					
		心理学	1・2・3・4 前	2	2			1				
		文化人類学	1・2・3・4 前	2	2							兼1
		国語表現	1・2・3・4 後	2	2							兼1
	社 会 科 学	日本国憲法	1・2・3・4 前	2	2							兼1
		法学	1・2・3・4 前	2	2							兼1
		民法入門	1・2・3・4 前	2	2							兼1
		政治学	1・2・3・4 後	2	2		1					
		社会学	1・2・3・4 後	2	2			1				
		現代社会と経済	1・2・3・4 後	2	2							
		現代の企業経営	1・2・3・4 前	2	2							兼1
		生活と社会保障制度	1・2・3・4 後	2	2							兼1
		現代社会の課題	1・2・3・4 後	2	2							兼5
		自 然 科 学	数学	1・2・3・4 前	2	2						
	統計学		1・2・3・4 前	2	2							兼2
	化学		1・2・3・4 後	2	2							兼1
	物理科学		1・2・3・4 前	2	2							兼1
	生物科学		1・2・3・4 前	2	2							兼1
	科学史		1・2・3・4 前	2	2							兼1
	健 康 科 学	ライフスポーツ	1・2・3・4 前・後	1	1							兼4
		現代人とスポーツ	1・2・3・4 後	2	2							兼1
		運動と栄養	1・2・3・4 後	2	2							兼1
		食文化論	1・2・3・4 後	2	2							兼1
		健康と科学	1・2・3・4 前	2	2							兼1
		被曝と健康	1・2・3・4 後	1	1							兼1
	情 報 科 学	暮らしの中の救急法	1・2・3・4 前	2	2							兼1
		対人関係論	1・2・3・4 前	2	2							兼1
	長 崎 を 学 ぶ	情報処理概論	1・2・3・4 前	2	2							兼1
		情報処理演習Ⅰ	1前	2	2							兼18
	長 崎 を 学 ぶ	情報処理演習Ⅱ	1・2後	2	2							兼18
		長崎と文化	1・2・3・4 後	2	2		1					兼1
	長 崎 を 学 ぶ	長崎の歴史と今	1・2・3・4 後	2	2			1				兼1
		長崎と宗教	1・2・3・4 後	2	2							兼1
	長 崎 を 学 ぶ	シーボルトと長崎	1・2・3・4 後	2	2							兼7
		長崎と産業	1・2・3・4 前	2	2							兼7
	長 崎 を 学 ぶ	長崎と平和	1・2・3・4 前	2	2			1				兼7
		長崎のしまに学ぶ	1前	2	2		11	13				
	に し 学 ま	しまのフィールドワーク	1通	2	2		11	13				
		キ ャ リ ア 成 り ア 形	キャリアデザインⅠ	1・2後	2	2						
	キャリアデザインⅡ		2・3後	2	2							兼1
	インターンシップ		2・3通	2	2							兼1
ボランティア活動	1・2・3・4 通		2	2		1						
外 国 語	英 語	英語実践演習Ⅰ	1前・後	1	1		1					兼1
		英語実践演習Ⅱ	1前・後	1	1		1					兼1
		英語実践演習Ⅲ	1前・後	1	1							兼1
		英語実践演習Ⅳ	1前・後	1	1		1					兼1
		英語実践演習Ⅴ	1・2前・後	1	1		1					兼1
		英語実践演習Ⅵ	1・2前・後	1	1		1					兼1
		英語実践演習Ⅶ	1・2前・後	1	1		1					兼1
		英語実践演習Ⅷ	1・2前・後	1	1		1					兼1
		英語実践演習Ⅸ	1・2・3前・後	1	1		1					兼1
		オール・コミュニケーションⅠ	1・2・3前・後	1	1		1					兼1
		オール・コミュニケーションⅡ	1前	1	1							兼1
		オール・コミュニケーションⅢ	1後	1	1							兼1
		オール・コミュニケーションⅣ	1前	1	1							兼1
		オール・コミュニケーションⅤ	1後	1	1							兼1

【平成29年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任	
				必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
全学 教育 科目	教養セミナー		1前	2			11	11				
	人 文 科 学	日本史概説	1・2・3・4 前	2								兼1
		西洋史概説	1・2・3・4 後	2			1					
		東洋史概説	1・2・3・4 前	2								兼1
		人文地理学	1・2・3・4 後	2								兼1
		哲学	1・2・3・4 後	2			1					
		倫理学	1・2・3・4 後	2								兼1
		文学	1・2・3・4 後	2			1					
		心理学	1・2・3・4 前	2				1				
		文化人類学	1・2・3・4 後	2								兼1
		国語表現	1・2・3・4 後	2								兼1
	社 会 科 学	日本国憲法	1・2・3・4 前	2								兼1
		法学	1・2・3・4 前	2								兼1
		民法入門	1・2・3・4 前	2								兼1
		政治学	1・2・3・4 後	2			1					
		社会学	1・2・3・4 後	2				1				
		現代社会と経済	1・2・3・4 後	2				1				
		現代の企業経営	1・2・3・4 前	2								兼1
		生活と社会保障制度	1・2・3・4 後	2								兼1
		現代社会の課題	1・2・3・4 後	2								兼5
		自 然 科 学	数学	1・2・3・4 前	2							
	統計学		1・2・3・4 前	2								兼2
	化学		1・2・3・4 後	2								兼1
	物理科学		1・2・3・4 前	2								兼1
	生物科学		1・2・3・4 前	2								兼1
	科学史		1・2・3・4 前	2								兼1
	健 康 科 学		ライフスポーツ	1・2・3・4 前・後	1							
		現代人とスポーツ	1・2・3・4 後	2								兼1
		運動と栄養	1・2・3・4 後	2								兼1
		食文化論	1・2・3・4 後	2								兼1
		健康と科学	1・2・3・4 前	2								兼1
		被曝と健康	1・2・3・4 後	1								兼1
		暮らしの中の救急法	1・2・3・4 前	2								兼1
	情 報 科 学	対人関係論	1・2・3・4 前	2								兼1
		情報処理概論	1・2・3・4 前	2								兼1
		情報処理演習Ⅰ	1前	2								兼19
		情報処理演習Ⅱ	1・2後	2								兼19
	長 崎 を 学 ぶ	長崎と文化	1・2・3・4 後	2			1					兼1
		長崎の歴史と今	1・2・3・4 後	2								兼1
		長崎と宗教	1・2・3・4 後	2								兼1
		シーボルトと長崎	1・2・3・4 後	2								兼1
		長崎と産業	1・2・3・4 前	2				1				兼7
		長崎と平和	1・2・3・4 前	2								
	に し 学 ま	長崎のしまに学ぶ	1前	2			11	11				
		しまのフィールドワーク	1通	2				11	11			
	キ ャ リ ア 成 り ア 形	キャリアデザインⅠ	1・2後	2								兼1
		キャリアデザインⅡ	2・3後		2							兼1
		インターンシップ	2・3通		2							兼1
		ボランティア活動	1・2・3・4 通		2			1				
外 国 語	英 語	英語実践演習Ⅰ	1前・後		1		1					
		英語実践演習Ⅱ	1前・後		1		1					
		英語実践演習Ⅲ	1前・後		1							
		英語実践演習Ⅳ	1前・後		1			1				
		英語実践演習Ⅴ	1・2前・後		1			1				
		英語実践演習Ⅵ	1・2前・後		1			1				
		英語実践演習Ⅶ	1・2前・後		1			1				
		英語実践演習Ⅷ	1・2前・後		1			1				
		英語実践演習Ⅷ	1・2・3前・後		1			1				
		英語実践演習Ⅸ	1・2・3前・後		1			1				
		オール・コミュニケーションⅠ	1前		1					3		
		オール・コミュニケーションⅡ	1後		1					3		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	助 手	
			修 程	択 由							
全学 教育科目	英語	オーラル・コミュニケーションⅢ	2前	1					4		
		オーラル・コミュニケーションⅣ	2後	1				4			
		リーディングⅠ	1前	1		1	2				
		リーディングⅡ	1後	1		1	2				
		リーディングⅢ	2前	1		1	2				
		ライティングⅠ	1後	1		1	1	1			
		ライティングⅡ	2後	1				4			
	中国語	海外語学研修（英語）	1・2前・後	2		1	1				
		中国語ⅠA（文法）	1前	1							兼1
		中国語ⅠA（会話）	1前	1			1				兼1
		中国語ⅠA（ヒアリング作文）	1・2前	1							兼1
		中国語ⅠA（筆記・読解）	1・2前	1							兼1
		中国語ⅠB（文法）	1後	1							兼1
		中国語ⅠB（会話）	1後	1			1				兼1
		中国語ⅠB（ヒアリング作文）	1・2後	1							兼1
		中国語ⅠB（筆記・読解）	1・2後	1							兼1
		中国語ⅡA（講読）	1・2前	1							兼1
		中国語ⅡA（会話）	1・2前	1			1				兼1
		中国語ⅡA（ヒアリング作文）	1・2・3前	1		1					兼1
		中国語ⅡA（筆記・読解）	1・2・3前	1							兼1
		中国語ⅡB（講読）	1・2後	1							兼1
		中国語ⅡB（会話）	1・2後	1			1				兼1
		中国語ⅡB（ヒアリング作文）	1・2・3後	1		1					兼1
		中国語ⅡB（筆記・読解）	1・2・3後	1							兼1
	その他	中国語ⅢA（時事・新聞）	1・2・3前	1							兼1
		中国語ⅢA（表現）（※開講）	1・2・3前	1							兼1
		海外語学研修（中国語）	1・2前・後	2			1				兼1
		韓国・朝鮮語ⅠA	1・2・3前	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅠB	1・2・3後	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅡA	2・3・4前	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅡB	2・3・4後	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅢA	2・3・4前	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅢB	2・3・4後	1							兼1
		海外語学研修（韓国・朝鮮語）（※開講）	1・2・3前・後	2		1					兼1
		フランス語ⅠA	1・2・3前	1							兼1
		フランス語ⅠB	1・2・3後	1							兼1
全学 教育科目	中国語	スペイン語ⅠA	1・2・3前	1							兼1
		スペイン語ⅠB	1・2・3後	1							兼1
		ドイツ語ⅠA	1・2・3前	1							兼1
		ドイツ語ⅠB	1・2・3後	1							兼1
	留学生科目	日本語ⅠA	1前	1							兼1
		日本語ⅠB	1後	1							兼1
		日本語ⅡA	1前	1							兼1
		日本語ⅡB	1後	1							兼1
		日本語ⅢA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅢB	1・2後	1							兼1
		日本語ⅣA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅣB	1・2後	1							兼1
		日本語ⅤA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅤB	1・2後	1							兼1
		日本語ⅥA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅥB	1・2後	1							兼1
		日本語ⅦA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅦB	1・2後	1							兼1
		日本事情ⅠA	1・2前	2							兼1
		日本事情ⅠB	1・2後	2							兼1
		日本事情ⅡA	1・2前	2							兼1
		日本事情ⅡB	1・2後	2							兼1
学 科 専 門 科 目	入門科目	国際社会学入門	1前	2			3				
		国際関係論入門	1前	2		1					
		メディア社会学入門	1後	2			1				
		社会調査入門	1前	2			1				
	基幹科目	法律学総論（※開講）	1・2後	2							兼1
		マスコミュニケーション論	1後	2		1					
		比較文化論	1後	2			2				
		国際経済学	1後	2			1				
		国際法	2前	2			1				
		国際政治学	2後	2		1					
		対外政策論	2・3後	2		1					

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	助 手	
			修 程	択 由							
全学 教育科目	英語	オーラル・コミュニケーションⅢ	2前	1					3		
		オーラル・コミュニケーションⅣ	2後	1				3			
		リーディングⅠ	1前	1		1	2				
		リーディングⅡ	1後	1		1	2				
		リーディングⅢ	2前	1		1	2				
		ライティングⅠ	1後	1		1	1	1			
		ライティングⅡ	2後	1				4			
	中国語	海外語学研修（英語）	1・2前・後	2		1	1				
		中国語ⅠA（文法）	1前	1							兼1
		中国語ⅠA（会話）	1前	1			1				兼1
		中国語ⅠA（ヒアリング作文）	1・2前	1							兼1
		中国語ⅠA（筆記・読解）	1・2前	1							兼1
		中国語ⅠB（文法）	1後	1							兼1
		中国語ⅠB（会話）	1後	1			1				兼1
		中国語ⅠB（ヒアリング作文）	1・2後	1							兼1
		中国語ⅠB（筆記・読解）	1・2後	1							兼1
		中国語ⅡA（講読）	1・2前	1							兼1
		中国語ⅡA（会話）	1・2前	1			1				兼1
		中国語ⅡA（ヒアリング作文）	1・2・3前	1		1					兼1
		中国語ⅡA（筆記・読解）	1・2・3前	1							兼1
		中国語ⅡB（講読）	1・2後	1							兼1
		中国語ⅡB（会話）	1・2後	1			1				兼1
		中国語ⅡB（ヒアリング作文）	1・2・3後	1			1				兼1
		中国語ⅡB（筆記・読解）	1・2・3後	1							兼1
	その他	中国語ⅢA（時事・新聞）	1・2・3前	1							兼1
		中国語ⅢA（表現）（※開講）	1・2・3前	1							兼1
		海外語学研修（中国語）	1・2前・後	2			1				兼1
		韓国・朝鮮語ⅠA	1・2・3前	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅠB	1・2・3後	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅡA（※開講）	2・3・4前	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅡB	2・3・4後	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅢA（※開講）	2・3・4前	1							兼1
		韓国・朝鮮語ⅢB	2・3・4後	1							兼1
		海外語学研修（韓国・朝鮮語）	1・2・3前・後	2		1					兼1
		フランス語ⅠA	1・2・3前	1							兼1
		フランス語ⅠB	1・2・3後	1							兼1
全学 教育科目	中国語	スペイン語ⅠA	1・2・3前	1							兼1
		スペイン語ⅠB	1・2・3後	1							兼1
		ドイツ語ⅠA	1・2・3前	1							兼1
		ドイツ語ⅠB	1・2・3後	1							兼1
	留学生科目	日本語ⅠA	1前	1							兼1
		日本語ⅠB	1後	1							兼1
		日本語ⅡA	1前	1							兼1
		日本語ⅡB	1後	1							兼1
		日本語ⅢA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅢB	1・2後	1							兼1
		日本語ⅣA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅣB	1・2後	1							兼1
		日本語ⅤA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅤB	1・2後	1							兼1
		日本語ⅥA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅥB	1・2後	1							兼1
		日本語ⅦA	1・2前	1							兼1
		日本語ⅦB	1・2後	1							兼1
		日本事情ⅠA	1・2前	2							兼1
		日本事情ⅠB	1・2後	2							兼1
		日本事情ⅡA	1・2前	2							兼1
		日本事情ⅡB	1・2後	2							兼1
学 科 専 門 科 目	入門科目	国際社会学入門	1前	2				2			
		国際関係論入門	1前	2			1				
		メディア社会学入門	1後	2				1			
		社会調査入門	1前	2				1			
	基幹科目	法律学総論	1・2後	2							兼1
		マスコミュニケーション論	1後	2		1					
		比較文化論	1後	2			2				
		国際経済学	1後	2			1				
		国際法	2前	2				1			
		国際政治学	2後	2		1					
		対外政策論	2・3後	2		1					

科目 区分	授業科目の名称	配 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
			修 程	修 程	修 程	修 程	修 程	修 程	修 程	修 程	
学 科 専 門 科 目	基 幹 科 目	国際事情	2・3後	2		1					兼2
		国際コミュニケーション論	2前	2		1					
		情報メディア文化論	2・3前	2		1					
	グ ロ ー バ ル 社 会 の 研 究	ネットワーク経済論	2・3後	2			1				兼1
		国際機構論	2後	2		1					
		安全保障論	3・4前	2		1					
		開発援助論	3後	2			1				
		国際金融論	2・3後	2		1					
		国際情報論	2・3後	2				1			
		国際社会と環境保全	3前	2							
		国際社会と人権	3・4後	2		1					
		異文化コミュニケーション	3前	2		1					
		国際文化論	3・4後	2		1					
		ジェンダー論	3・4後	2		1					
	地 域 の 理 解	地理学概論	1・2後	2							兼1
		東アジア論	2後	2		1					
		長崎と東アジア	2後	2		1					
		地域研究（中国）	3前	2		1					
		地域研究（朝鮮半島）	3後	2		1					
		地域研究（東南アジア）	2・3後	2			1				
		地域研究（アメリカ）	3・4前	2		1					
		地域研究（ヨーロッパ）	3・4前	2		1					
		報道研究（中国）	3・4後	2		1					
		報道研究（韓国）	3・4後	2							
	メ デ ィ ア 研 究	地域観光論	3・4前	2							兼1 兼1
		アジアツーリズム論	3・4後	2		1					
		メディア社会学	2後	2		1					
		デジタルメディア論	2・3後	2		1					
		メディア表現論	3・4後	2		1					
		メディア活用論	3・4後	2		1					
		広告メディア論	3・4前	2		1					
		ジャーナリズム論	2後	2		1					
	実 践 科 目	映像ジャーナリズム論	3・4前	2		1					兼1 兼1
		時事問題研究	2・3後	2		1					
		文化社会学	3・4前	2		1					
		ネットワーク社会論	3・4前	2		1					
		ディベート	2・3前	2					4		
		プレゼンテーション	2・3後	2					4		
		国際ナショナルセミナー	2・3前	2		1			4		
		アカデミック・リーディング	2・3前	2		2					
		アカデミック・ライティング	2・3後	2		1			4		
		コミュニケーション演習	3前	2		1					
	ゼ ミ ナ ー	社会調査演習	2後	2		1					兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1
		マスコミ文章演習	2後	2		2					
		新聞制作演習	2後	2		1					
		映像制作演習	3前	2		1					
		広告実践演習	3後	2		1					
		キャリアインターンシップ	3前・後	2		1					
		基礎演習	2通	4		9		12			
		専門演習	3通	4		9		12			
		卒業論文	4通	4		9		12			
	教 職 に 関 する 科 目	現代教職論	1後		2						兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1
		教育学概論	2前		2	1					
		教育心理学	1前		2						
		教育社会・制度学	1前		2						
		教育法規	2前		2						
		教育課程論	1前		2	1					
		社会科教育法Ⅰ	2前		2						
		社会科教育法Ⅱ	2後		2						
		社会科・公民科教育法Ⅰ	2前		2						
		社会科・公民科教育法Ⅱ	2後		2						
		道徳教育指導論	2前		2						
		特別活動指導論	3前		2	1					
		教育方法技術論	2後		2	1					
		生徒指導論（道路指導含む）	3前		2						
		教育相談・カウンセリング	3前		2						
		教育実習Ⅰ（事前・事後指導含む）	4通		5	1					
		教育実習Ⅱ（事前・事後指導含む）	4通		3	1					
		教職実践演習（中・高）	4後		2	1					

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
学 科 専 門 科 目	基 幹 科 目	国際事情（未開講）	2・3後		2		1					兼2		
		国際コミュニケーション論	2前	2		1								
		情報メディア文化論	2・3前		2		1							
		ネットワーク経済論	2・3後		2			1						
	グ ロ ー バ ル 社 会 の 研 究	国際機構論	2後	2				1					兼1	
		安全保障論	3・4前		2		1							
		開発援助論	3後	2				1						
		国際金融論	2・3後		2			1						
		国際情報論	2・3後		2		1							
		国際社会と環境保全	3前		2									
		国際社会と人権	3・4後	2			1							
		異文化コミュニケーション	3前	2				1						
		国際文化論	3・4後		2			1						
		ジェンダー論	3・4後		2			1						
		地 域 の 理 解	地理学概論	1・2後	2									兼1
			東アジア論	2後	2			2						
			長崎と東アジア	2後		2		1						
			地域研究（中国）	3前	2			1						
			地域研究（朝鮮半島）	3後	2			1						
			地域研究（東南アジア）	2・3後		2			1					
	地域研究（アメリカ）		3・4前		2		1							
	地域研究（ヨーロッパ）		3・4前		2		1							
	報道研究（中国）		3・4後		2		1							
	報道研究（韓国）		3・4後		2							兼1		
	地域観光論	3・4前		2							兼1			
	アジアツーリズム論	3・4後		2										
	メ デ ィ ア 研 究	メディア社会学	2後	2				1						
		デジタルメディア論	2・3後		2			1						
		メディア表現論	3・4後		2		1							
		メディア活用論	3・4後		2		1							
		広告メディア論	3・4前		2									
		ジャーナリズム論	2後	2			1							
		映像ジャーナリズム論	3・4前		2		1							
		時事問題研究	2・3後		2		1							
		文化社会学	3・4前		2			1						
		ネットワーク社会論	3・4前		2		1							
	実 践 科 目	ディベート	2・3前		2				3			兼1		
		プレゼンテーション	2・3後		2				3			兼1		
		国際ナショナルセミナー	2・3前		2		1		3					
		アカデミック・リーディング	2・3前		2		2	2						
		アカデミック・ライティング	2・3後		2			1	3					
		コミュニケーション演習	3前		2			1						
社会調査演習		2後		2							兼2			
マスコミ文章演習		2後				2								
新聞制作演習		3前					1							
映像制作演習		3後		2			1							
広告実践演習	3後		2											
キャリアインターンシップ	3期・後		2			1								
ゼ ミ ナ ー	基礎演習	2通	4			9	11							
	専門演習	3通	4			9	11							
	卒業論文	4通	4			9	11							
教 職 に 関 する 科 目	現代教職論	1後		2							兼1			
	教育学概論	2前		2	1									
	教育心理学	1前		2							兼1			
	教育社会・制度学	1前		2							兼1			
	教育法規	2前		2							兼1			
	教育課程論	1前		2	1									
	社会科教育法Ⅰ	2前		2							兼1			
	社会科教育法Ⅱ	2後		2							兼1			
	社会科・公民科教育法Ⅰ	2前		2							兼1			
	社会科・公民科教育法Ⅱ	2後		2							兼1			
	道徳教育指導論	2前		2	1									
	特別活動指導論	3前		2	1									
	教育方法技術論	2後		2	1									
	生徒指導論（進路指導含む）	3前		2							兼1			
	教育相談・カウンセリング	3前		2							兼1			
	教育実習Ⅰ（事前・事後指導含む）	4通		5	1									
	教育実習Ⅱ（事前・事後指導含む）	4通		3	1									
	教職実践演習（中・高）	4後		2	1									

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、結めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ①授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・担当教員の昇任により「教養セミナー」の専任教員等の配置を「准教授12、講師1」から「准教授13」に変更。
- ・教育効果の向上のため「人文地理学」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
- ・担当教員の就任辞退及び見直しにより「ライフスポーツ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・教育効果の向上のため「運動と栄養」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
- ・担当教員の昇任により「長崎のしに学ぶ」「しまのフィールドワーク」の専任教員等の配置を「准教授12、講師1」から「准教授13」に変更。
- ・教員の新規採用により「オール・コミュニケーションⅠ」「オール・コミュニケーションⅡ」「オール・コミュニケーションⅢ」「オール・コミュニケーションⅣ」「ライティングⅡ」「ディベート」「プレゼンテーション」「インターナショナルセミナー」「アカデミック・ライティング」の専任教員等の配置を「講師3」から「講師4」に変更。
- ・担当教員の見直しにより「海外語学研修(英語)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・教育効果の向上のため「比較文化論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任により「国際経済学」「開発援助論」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果の向上のため「地理学概論」の配当年次を「1・2後」から「1・2前」に変更。
- ・担当教員の昇任により「基礎演習」「専門演習」「卒業論文」の専任教員等の配置を「准教授11、講師1」から「准教授12」に変更。

【平成29年度】

- ・担当教員の就任辞退及び所属学科変更により「教養セミナー」「長崎のしに学ぶ」「しまのフィールドワーク」の専任教員等の配置を「准教授13」から「准教授11」に変更。
- ・担当教員の所属学科変更により「日本史概説」「長崎の歴史と今」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより「ライフスポーツ」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・担当教員の見直しにより「情報処理演習Ⅰ」「情報処理演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼18」から「兼19」に変更。
- ・担当教員の就任辞退により「オール・コミュニケーションⅠ」「オール・コミュニケーションⅡ」「オール・コミュニケーションⅢ」「オール・コミュニケーションⅣ」の専任教員等の配置を「講師4」から「講師3」に変更。
- ・担当教員の長期研修のため「中国語ⅡB(ヒアリング作文)」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・授業運営上の都合により「海外語学研究(韓国・朝鮮語)」の配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3後」に変更。
- ・担当教員の就任辞退により「国際社会学入門」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・教育効果の向上のため「法律学総論」の配当年次を「1・2後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果の向上のため「国際コミュニケーション論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・教育効果の向上のため「東アジア論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。
- ・担当教員の就任辞退により「アジアツーリズム論」「広告メディア論」「広告実践演習」の専任教員等の配置から「准教授1」を削除。後任未定。
- ・担当教員の見直しにより「デジタルメディア論」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより「メディア活用論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の就任辞退により「ディベート」「プレゼンテーション」「インターナショナルセミナー」「アカデミック・ライティング」の専任教員等の配置を「講師4」から「講師3」に変更。
- ・担当教員の就任辞退により「社会調査演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼2」に変更。
- ・担当教員の就任辞退により「基礎演習」「専門演習」「卒業論文」の専任教員等の配置を「准教授12」から「准教授11」に変更。
- ・担当教員の見直しにより「道徳教育指導論」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。

【平成30年度】

- ・担当教員の就任辞退により「教養セミナー」「長崎のしに学ぶ」「しまのフィールドワーク」「基礎演習」「専門演習」「卒業論文」の専任教員等の配置を「准教授11」から「准教授10」に変更。
- ・教育効果の向上のため「食文化論」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」に変更。
- ・担当教員の就任辞退により「オール・コミュニケーションⅠ」「オール・コミュニケーションⅡ」「オール・コミュニケーションⅢ」「オール・コミュニケーションⅣ」の専任教員等の配置を「講師3」から「講師2、兼1」に変更。
- ・担当教員の就任辞退により「ライティングⅡ」の専任教員等の配置を「講師4」から「講師2、兼1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより「国際法」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員の就任辞退により「開発援助論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・教育効果の向上のため「国際金融論」の配当年次を「2・3後」から「2・3前」に変更。
- ・教育効果の向上のため「国際社会と環境保全」の配当年次を「3前」から「3後」に変更。
- ・教育効果の向上のため「国際社会と人権」の配当年次を「3・4後」から「3・4前」に変更。
- ・教育効果の向上のため「国際文化論」の配当年次を「3・4後」から「3・4前」に変更。
- ・担当教員の見直しにより「地域観光論」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の就任により「アジアツーリズム論」「広告メディア論」「広告実践演習」の専任教員等の配置を「兼1」に変更。
- ・担当教員の就任辞退により「ディベート」の専任教員等の配置を「講師3」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の就任辞退により「プレゼンテーション」の専任教員等の配置を「講師3」から「講師1、兼2」に変更。
- ・担当教員の就任辞退により「インターナショナルセミナー」の専任教員等の配置を「講師3」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより「アカデミック・リーディング」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の就任辞退により「アカデミック・ライティング」の専任教員等の配置を「講師3」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより「マスコミ文章演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
32 科目	148 科目	18 科目	198 科目	32 科目	148 科目	18 科目	198 科目	
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年度	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--	--

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{0}{198} = 0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容					備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
	校 舎 敷 地	125,685 m ²	— m ²	— m ²	125,685 m ²				
	運動場用地	51,250 m ²	— m ²	— m ²	51,250 m ²				
	小 計	176,935 m ²	— m ²	— m ²	176,935 m ²				
	そ の 他	11,920 m ²	— m ²	— m ²	11,920 m ²				
	合 計	188,855 m ²	— m ²	— m ²	188,855 m ²				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
		48,532 m ² (48,532 m ²)	— m ² (— m ²)	— m ² (— m ²)	48,532 m ² (48,532 m ²)				
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
		44 45 室	44室	30室	44室 (補助職員 2人)	4室 (補助職員 1 2 人)	使用頻度が少ない講義室を事務室へ変更 (H28) 就任辞退による (H28)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		研究室数としては28が正しいため訂正 (30) 平成29年4月 専任教員2名減員のため (H29)		
		国際社会学部 国際社会学科			28 26 28 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	機械・器具は国際社会学部及び情報システム学部全体 ※大学での共用分 図書 165,084冊[45,993冊] 学術雑誌 273冊[127冊] 電子ジャーナル 12[12] 視聴覚資料 4,945点 修学環境を改善するため、必要に応じて図書等の購入、除籍等を行ったもの (30) 修学環境を改善するため、必要に応じて図書等の購入、除籍等を行ったもの (29)	
		国際社会学部	97,878 [5,919] (95,424[5,605]) (94,676[5,537]) (94,139[5,457])	294 [148] (50[17]) (55[17]) (81[28])	5 [2] (8[8]) (10[10]) (14[14])	2,149 (2,088) (2,067) (2,046)	379 (619) (624) (369)		0 (0)
		計	97,878 [5,919] (95,424[5,605]) (94,676[5,537]) (94,139[5,457])	294 [148] (50[17]) (55[17]) (81[28])	5 [2] (8[8]) (10[10]) (14[14])	2,149 (2,088) (2,067) (2,046)	379 (619) (624) (369)		0 (0)
	(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
			6,462 m ²	603		500,000			
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体	
		4,827 m ²	武 道 館 、 弓 道 場 テ ニ ス コ ー ト (14 面)						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	※図書購入費には電子ジャーナル・データベースの整備費（運用コスト含む）を含む。
		教員 1 人 当り 研究費等	1,030 千円	1,030 千円	図書購入費	83,387 千円	75,227 千円	75,227 千円	
	学生 1 人 当り 納付金	共 同 研 究 費 等	93,688 千円	93,688 千円	設備購入費	232,599 千円	121,615 千円	121,615 千円	※ () 学生納付金は県内の学生の納付金額
		第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
		906千円 (729千円)	536千円	536千円	536千円	— 千円	— 千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		長崎県からの運営費交付金を充当						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大 学 の 名 称	長 崎 県 立 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
経済学部	年	人	年次 人	人		倍		長崎県佐世保市 川下町123番地	
経済学科	4	—	—	—	学士 (経済学)	—	平成20年度		※平成28年4月学生募集停止
地域政策学科	4	—	—	—	学士 (地域政策学)	—	平成20年度		※平成28年4月学生募集停止
流通・経営学科	4	—	—	—	学士 (流通・経営学)	—	平成20年度		※平成28年4月学生募集停止
経営学部						1.06			
経営学科	4	140	—	560	学士 (経営学)	1.03	平成28年度		
国際経営学科	4	60	—	240	学士 (経営学)	1.12	平成28年度		
地域創造学部						1.05			
公共政策学科	4	120	—	480	学士 (公共政策学)	1.03	平成28年度		
実践経済学科	4	130	—	520	学士 (経済学)	1.06	平成28年度		
経済学研究科						0.87			
産業経済・経済開発専攻	2	12	—	24	修士 (経済学)	0.87	平成20年度		
国際情報学部						—		長崎県西彼杵郡 長与町まなび野 1丁目1番1	
国際交流学科	4	—	—	—	学士 (国際交流学)	—	平成20年度		※平成28年4月学生募集停止
情報メディア学科	4	—	—	—	学士 (情報メディア学)	—	平成20年度		※平成28年4月学生募集停止
国際社会学部						1.08			
国際社会学科	4	60	—	240	学士 (国際社会学)	1.08	平成28年度		
情報システム学部						1.07			
情報システム学科	4	40	—	160	学士 (情報システム学)	1.08	平成28年度		
情報セキュリティ学	4	40	—	160	学士 (情報セキュリティ学)	1.06	平成28年度		
看護栄養学部						1.04			
看護学科	4	60	—	240	学士 (看護学)	1.04	平成20年度		
栄養健康学科	4	40	—	160	学士 (栄養健康学)	1.05	平成20年度		
国際情報学研究科						0.25			
国際交流学専攻	2	6	—	12	修士 (国際交流学)	0.33	平成20年度		
情報メディア学専攻	2	4	—	8	修士 (情報メディア学)	0.12	平成20年度		
人間健康科学研究科						0.78			
看護学専攻	2	8	—	16	修士 (看護学) (公衆衛生看護学)	1.06	平成20年度		
栄養科学専攻 (博士前期課程)	2	8	—	16	修士 (栄養学)	0.50	平成20年度		
人間健康科学研究科						0.33			
栄養科学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士 (栄養学)	0.33	平成20年度		

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部、学科）、大学院（専攻）及び短期大学（学科）（A C対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・A C対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<国際社会学部 国際社会学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名
専	教授	瀬端 孝夫 (64) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際関係論入門 東アジア論 地域研究 (アメリカ) 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	教授	李 炯喆 (63) 平成28年4月 教養セミナー 政治学 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 海外語学研修 (韓国・朝鮮語) 対外政策論 地域研究 (朝鮮半島) 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	教授	村上 雅通 (62) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際情報論 映像ジャーナリズム論 時事問題研究 マスコミ文章演習 キャリアインターンシップ 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	教授	上村 俊彦 (61) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 英語実践演習Ⅰ 英語実践演習Ⅱ 英語実践演習Ⅲ リーディングⅠ リーディングⅡ リーディングⅢ ライティングⅠ アカデミック・リーディング 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名
専	教授	瀬端 孝夫 (64) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際関係論入門 東アジア論 地域研究 (アメリカ) 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	教授	李 炯喆 (63) 平成28年4月 教養セミナー 政治学 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 海外語学研修 (韓国・朝鮮語) 対外政策論 地域研究 (朝鮮半島) 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	教授	村上 雅通 (62) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際情報論 映像ジャーナリズム論 時事問題研究 マスコミ文章演習 キャリアインターンシップ 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	教授	上村 俊彦 (61) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 英語実践演習Ⅰ 英語実践演習Ⅱ 英語実践演習Ⅲ リーディングⅠ リーディングⅡ リーディングⅢ ライティングⅠ アカデミック・リーディング 基礎演習 専門演習 卒業論文 海外語学研修(英語)

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名
専	教授	李 炯喆 (64) 平成28年4月 教養セミナー 政治学 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 海外語学研修 (韓国・朝鮮語) 対外政策論 地域研究 (朝鮮半島) 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	教授	村上 雅通 (63) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際情報論 映像ジャーナリズム論 時事問題研究 マスコミ文章演習 キャリアインターンシップ 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	教授	上村 俊彦 (62) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 英語実践演習Ⅰ 英語実践演習Ⅱ 英語実践演習Ⅲ リーディングⅠ リーディングⅡ リーディングⅢ ライティングⅠ アカデミック・リーディング 基礎演習 専門演習 卒業論文 海外語学研修(英語)
専	教授	笠原 敏彦 (58) 平成29年 4 月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際関係論入門 東アジア論 地域研究 (アメリカ) 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名
専	教授	李 炯喆 (65) 平成28年4月 教養セミナー 政治学 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 海外語学研修 (韓国・朝鮮語) 対外政策論 地域研究 (朝鮮半島) 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	教授	村上 雅通 (64) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際情報論 映像ジャーナリズム論 時事問題研究 キャリアインターンシップ 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	教授	上村 俊彦 (63) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 英語実践演習Ⅰ 英語実践演習Ⅱ 英語実践演習Ⅲ リーディングⅠ リーディングⅡ リーディングⅢ ライティングⅠ アカデミック・リーディング 基礎演習 専門演習 卒業論文 海外語学研修(英語)
専	教授	笠原 敏彦 (59) 平成29年 4 月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際関係論入門 東アジア論 地域研究 (アメリカ) 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >
		担当授業科目名
専	教授	竹部 隆昌 (57) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 西洋史概説
専	教授	下野 孝文 (57) 平成28年4月
		教養セミナー 文学 長崎と文化 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク
専	教授	関谷 融 (56) 平成28年4月
		教養セミナー 哲学 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク メディア活用論 基礎演習 専門演習 卒業論文 教育学概論 教育課程論 特別活動指導論 教育方法技術論 教育実習Ⅰ (事前・事後指導含む) 教育実習Ⅱ (事前・事後指導含む) 教職実践演習 (中・高)
専	教授	森田 均 (55) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 情報メディア文化論 メディア表現論 ネットワーク社会論 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	教授	祁 建民 (55) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 中国ⅡA (ヒアリング作文) 中国ⅡB (ヒアリング作文) 国際事情※ 地域研究 (中国) アカデミック・リーディング 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >
		担当授業科目名
専	教授	竹部 隆昌 (57) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 西洋史概説
専	教授	下野 孝文 (57) 平成28年4月
		教養セミナー 文学 長崎と文化 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク
専	教授	関谷 融 (56) 平成28年4月
		教養セミナー 哲学 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク メディア活用論 基礎演習 専門演習 卒業論文 教育学概論 教育課程論 特別活動指導論 教育方法技術論 教育実習Ⅰ (事前・事後指導含む) 教育実習Ⅱ (事前・事後指導含む) 教職実践演習 (中・高)
専	教授	森田 均 (55) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 情報メディア文化論 メディア表現論 ネットワーク社会論 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	教授	祁 建民 (55) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 中国ⅡA (ヒアリング作文) 中国ⅡB (ヒアリング作文) 国際事情※ 地域研究 (中国) アカデミック・リーディング 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >
		担当授業科目名
専	教授	竹部 隆昌 (58) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 西洋史概説
専	教授	下野 孝文 (58) 平成28年4月
		教養セミナー 文学 長崎と文化 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク
専	教授	関谷 融 (57) 平成28年4月
		教養セミナー 哲学 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク メディア活用論 基礎演習 専門演習 卒業論文 教育学概論 教育課程論 特別活動指導論 教育方法技術論 教育実習Ⅰ (事前・事後指導含む) 教育実習Ⅱ (事前・事後指導含む) 教職実践演習 (中・高) 道徳教育指導論
専	教授	森田 均 (56) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 情報メディア文化論 メディア表現論 ネットワーク社会論 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	教授	祁 建民 (56) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 中国ⅡA (ヒアリング作文) 東アジア論 国際事情※ 地域研究 (中国) アカデミック・リーディング 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >
		担当授業科目名
専	教授	竹部 隆昌 (59) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 西洋史概説
専	教授	下野 孝文 (59) 平成28年4月
		教養セミナー 文学 長崎と文化 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク
専	教授	関谷 融 (58) 平成28年4月
		教養セミナー 哲学 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク メディア活用論 基礎演習 専門演習 卒業論文 教育学概論 教育課程論 特別活動指導論 教育方法技術論 教育実習Ⅰ (事前・事後指導含む) 教育実習Ⅱ (事前・事後指導含む) 教職実践演習 (中・高) 道徳教育指導論
専	教授	森田 均 (57) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 情報メディア文化論 メディア表現論 ネットワーク社会論 基礎演習 専門演習 卒業論文 地域観光論
専	教授	祁 建民 (57) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 中国ⅡA (ヒアリング作文) 東アジア論 国際事情※ 地域研究 (中国) アカデミック・リーディング 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	鈴木 暁彦 (53) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク マスコミュニケーション論 長崎と東アジア 報道研究（中国） ジャーナリズム論 マスコミ文章演習 インターナショナルセミナー 基礎演習 専門演習 卒業論文
		萩野 晃 (49) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際政治学 安全保障論 地域研究（ヨーロッパ） 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	金村 公一 (59) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク デジタルメディア論 新聞制作演習 映像制作演習 基礎演習 専門演習 卒業論文
		山田 健太郎 (57) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 英語実践演習Ⅶ 英語実践演習Ⅷ 英語実践演習Ⅸ リーディングⅠ リーディングⅡ リーディングⅢ ライティングⅠ 海外語学研修（英語） 異文化コミュニケーション アカデミック・リーディング 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	小原 篤次 (54) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 現代社会と経済 国際金融論 地域研究（東南アジア） 基礎演習 専門演習 卒業論文
		小原 篤次 (54) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 現代社会と経済 国際金融論 地域研究（東南アジア） 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	鈴木 暁彦 (53) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク マスコミュニケーション論 長崎と東アジア 報道研究（中国） ジャーナリズム論 マスコミ文章演習 インターナショナルセミナー 基礎演習 専門演習 卒業論文
		萩野 晃 (49) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際政治学 安全保障論 地域研究（ヨーロッパ） 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	金村 公一 (59) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク デジタルメディア論 新聞制作演習 映像制作演習 基礎演習 専門演習 卒業論文
		山田 健太郎 (57) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 英語実践演習Ⅶ 英語実践演習Ⅷ 英語実践演習Ⅸ リーディングⅠ リーディングⅡ リーディングⅢ ライティングⅠ 海外語学研修（英語） 異文化コミュニケーション アカデミック・リーディング 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	小原 篤次 (54) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 現代社会と経済 国際金融論 地域研究（東南アジア） 基礎演習 専門演習 卒業論文
		小原 篤次 (54) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 現代社会と経済 国際金融論 地域研究（東南アジア） 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	鈴木 暁彦 (54) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク マスコミュニケーション論 長崎と東アジア 報道研究（中国） ジャーナリズム論 マスコミ文章演習 インターナショナルセミナー 基礎演習 専門演習 卒業論文 国際コミュニケーション論
		萩野 晃 (50) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際政治学 安全保障論 地域研究（ヨーロッパ） 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	金村 公一 (60) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク デジタルメディア論 新聞制作演習 映像制作演習 基礎演習 専門演習 卒業論文
		山田 健太郎 (58) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 英語実践演習Ⅶ 英語実践演習Ⅷ 英語実践演習Ⅸ リーディングⅠ リーディングⅡ リーディングⅢ ライティングⅠ 海外語学研修（英語） 異文化コミュニケーション アカデミック・リーディング 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	小原 篤次 (55) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 現代社会と経済 国際金融論 地域研究（東南アジア） 基礎演習 専門演習 卒業論文
		小原 篤次 (55) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 現代社会と経済 国際金融論 地域研究（東南アジア） 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	鈴木 暁彦 (55) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク マスコミュニケーション論 長崎と東アジア 報道研究（中国） ジャーナリズム論 マスコミ文章演習 インターナショナルセミナー 基礎演習 専門演習 卒業論文 国際コミュニケーション論
		萩野 晃 (51) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際政治学 安全保障論 地域研究（ヨーロッパ） 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	金村 公一 (61) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク デジタルメディア論 新聞制作演習 映像制作演習 基礎演習 専門演習 卒業論文
		山田 健太郎 (59) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 英語実践演習Ⅶ 英語実践演習Ⅷ 英語実践演習Ⅸ リーディングⅠ リーディングⅡ リーディングⅢ ライティングⅠ 海外語学研修（英語） 異文化コミュニケーション 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	小原 篤次 (56) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 現代社会と経済 国際金融論 地域研究（東南アジア） 基礎演習 専門演習 卒業論文
		小原 篤次 (56) 平成28年4月 教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 現代社会と経済 国際金融論 地域研究（東南アジア） 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	山本 周 (55) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 中国語ⅠA（会話） 中国語ⅠB（会話） 中国語ⅡA（会話） 中国語ⅡB（会話） 海外語学研修（中国語） アカデミック・ライティング 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	河又 貴洋 (53) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際コミュニケーション論 ネットワーク経済論 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	柳田 多聞 (53) 平成28年4月
		教養セミナー 心理学 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク ボランティア活動 コミュニケーション演習 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	吉光 正絵 (47) 平成28年4月
		教養セミナー 社会学 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際社会学入門※ 社会調査入門 ジェンダー論 文化社会学 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	門部 昌志 (47) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際社会学入門※ メディア社会学入門 メディア社会学 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	山本 周 (55) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 中国語ⅠA（会話） 中国語ⅠB（会話） 中国語ⅡA（会話） 中国語ⅡB（会話） 海外語学研修（中国語） アカデミック・ライティング 基礎演習 専門演習 卒業論文 比較文化論
専	准教授	河又 貴洋 (53) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際コミュニケーション論 ネットワーク経済論 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	柳田 多聞 (53) 平成28年4月
		教養セミナー 心理学 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク ボランティア活動 コミュニケーション演習 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	吉光 正絵 (47) 平成28年4月
		教養セミナー 社会学 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際社会学入門※ 社会調査入門 ジェンダー論 文化社会学 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	門部 昌志 (47) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際社会学入門※ メディア社会学入門 メディア社会学 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	山本 周 (56) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 中国語ⅠA（会話） 中国語ⅠB（会話） 中国語ⅡA（会話） 中国語ⅡB（会話） 海外語学研修（中国語） アカデミック・ライティング 基礎演習 専門演習 卒業論文 比較文化論 中国語ⅡB（ヒアリング作文）
専	准教授	河又 貴洋 (54) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際コミュニケーション論 ネットワーク経済論 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	柳田 多聞 (54) 平成28年4月
		教養セミナー 心理学 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク ボランティア活動 コミュニケーション演習 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	吉光 正絵 (48) 平成28年4月
		教養セミナー 社会学 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際社会学入門※ 社会調査入門 ジェンダー論 文化社会学 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	門部 昌志 (48) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際社会学入門※ メディア社会学入門 メディア社会学 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	山本 周 (57) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 中国語ⅠA（会話） 中国語ⅠB（会話） 中国語ⅡA（会話） 中国語ⅡB（会話） 海外語学研修（中国語） アカデミック・ライティング 基礎演習 専門演習 卒業論文 比較文化論 中国語ⅡB（ヒアリング作文）
専	准教授	河又 貴洋 (55) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際コミュニケーション論 ネットワーク経済論 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	柳田 多聞 (55) 平成28年4月
		教養セミナー 心理学 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク ボランティア活動 コミュニケーション演習 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	吉光 正絵 (49) 平成28年4月
		教養セミナー 社会学 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際社会学入門※ 社会調査入門 ジェンダー論 文化社会学 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	門部 昌志 (49) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際社会学入門※ メディア社会学入門 メディア社会学 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	唐津 埋恵 (43) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 英語実践演習Ⅳ 英語実践演習Ⅴ 英語実践演習Ⅵ リーディングⅠ リーディングⅡ リーディングⅢ 比較文化論 国際文化論 アカデミック・リーディング 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	松尾 晋一 (42) 平成28年4月
		教養セミナー 日本史概説 長崎の歴史と今 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク
専	准教授	PONGSAPITAKSANTI Piya (39) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際社会学入門※ アジアツーリズム論 広告メディア論 社会調査演習 広告実践演習 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	福島 涼史 (38) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎と平和 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際法 国際機構論 国際社会と人権 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	講師	和田 一哉 (41) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際経済学 開発援助論 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	唐津 埋恵 (43) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 英語実践演習Ⅳ 英語実践演習Ⅴ 英語実践演習Ⅵ リーディングⅠ リーディングⅡ リーディングⅢ 比較文化論 国際文化論 アカデミック・リーディング 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	松尾 晋一 (42) 平成28年4月
		教養セミナー 日本史概説 長崎の歴史と今 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク
専	准教授	PONGSAPITAKSANTI Piya (39) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際社会学入門※ アジアツーリズム論 広告メディア論 社会調査演習 広告実践演習 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	福島 涼史 (38) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎と平和 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際機構論 国際社会と人権 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	和田 一哉 (41) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際経済学 開発援助論 基礎演習 専門演習 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	唐津 埋恵 (44) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 英語実践演習Ⅳ 英語実践演習Ⅴ 英語実践演習Ⅵ リーディングⅠ リーディングⅡ リーディングⅢ 比較文化論 国際文化論 アカデミック・リーディング 基礎演習 専門演習 卒業論文
兼任	准教授	松尾 晋一 (43) 平成28年4月
		日本史概説 長崎の歴史と今
専	准教授	福島 涼史 (39) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎と平和 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際法 国際機構論 国際社会と人権 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	准教授	和田 一哉 (42) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際経済学 開発援助論 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	講師	田中 弘恵 (47) 平成29年4月
		ライティングⅠ ライティングⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	唐津 埋恵 (45) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 英語実践演習Ⅳ 英語実践演習Ⅴ 英語実践演習Ⅵ リーディングⅠ リーディングⅡ 比較文化論 国際文化論 アカデミック・リーディング 基礎演習 専門演習 卒業論文
兼任	教授	松尾 晋一 (44) 平成28年4月
		日本史概説 長崎の歴史と今
兼任	講師	PONGSAPITAKSANTI Piya (41) 平成30年4月 アジアツーリズム論 広告メディア論
専	准教授	福島 涼史 (40) 平成28年4月
		教養セミナー 長崎と平和 長崎のしまに学ぶ しまのフィールドワーク 国際機構論 国際社会と人権 基礎演習 専門演習 卒業論文
専	講師	田中 弘恵 (48) 平成29年4月 ライティングⅠ ライティングⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
	専 講師	Neil Thomas Millington (42) 平成28年4月 オーラル・コミュニケーションⅠ オーラル・コミュニケーションⅡ オーラル・コミュニケーションⅢ オーラル・コミュニケーションⅣ ライティングⅡ ディベート プレゼンテーション インターナショナルセミナー アカデミック・ライティング
		Bradly Gordon Smith 平成28年4月 オーラル・コミュニケーションⅠ オーラル・コミュニケーションⅡ オーラル・コミュニケーションⅢ オーラル・コミュニケーションⅣ ライティングⅡ ディベート プレゼンテーション インターナショナルセミナー アカデミック・ライティング
	専 講師	Shannon Mason (35) 平成28年4月 オーラル・コミュニケーションⅠ オーラル・コミュニケーションⅡ オーラル・コミュニケーションⅢ オーラル・コミュニケーションⅣ ライティングⅡ ディベート プレゼンテーション インターナショナルセミナー アカデミック・ライティング
		生田 和也 (33) 平成28年4月 ライティングⅠ
兼任	教授	伊藤 憲一 (69) 平成28年4月 情報処理概論 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
	専 講師	Neil Thomas Millington (42) 平成28年4月
		オーラル・コミュニケーションⅠ オーラル・コミュニケーションⅡ オーラル・コミュニケーションⅢ オーラル・コミュニケーションⅣ ライティングⅡ ディベート プレゼンテーション 国際ナショナルセミナー アカデミック・ライティング
	専 講師	Bradly Gordon Smith 平成28年4月
		オーラル・コミュニケーションⅠ オーラル・コミュニケーションⅡ オーラル・コミュニケーションⅢ オーラル・コミュニケーションⅣ ライティングⅡ ディベート プレゼンテーション 国際ナショナルセミナー アカデミック・ライティング ライティングⅠ
	専 講師	William MacDonald (40) 平成28年4月
		オーラル・コミュニケーションⅠ オーラル・コミュニケーションⅡ オーラル・コミュニケーションⅢ オーラル・コミュニケーションⅣ ライティングⅡ ディベート プレゼンテーション 国際ナショナルセミナー アカデミック・ライティング
	専 講師	Shannon Mason (35) 平成28年4月
		オーラル・コミュニケーションⅠ オーラル・コミュニケーションⅡ オーラル・コミュニケーションⅢ オーラル・コミュニケーションⅣ ライティングⅡ ディベート プレゼンテーション 国際ナショナルセミナー アカデミック・ライティング
	兼任 教授	伊藤 憲一 (69) 平成28年4月
		情報処理概論 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
	専 講師	Neil Thomas Millington (43) 平成28年4月 オーラル・コミュニケーションⅠ オーラル・コミュニケーションⅡ オーラル・コミュニケーションⅢ オーラル・コミュニケーションⅣ ライティングⅡ ディベート プレゼンテーション 国際ナショナルセミナー アカデミック・ライティング
	専 講師	William MacDonald (41) 平成28年4月 オーラル・コミュニケーションⅠ オーラル・コミュニケーションⅡ オーラル・コミュニケーションⅢ オーラル・コミュニケーションⅣ ライティングⅡ ディベート プレゼンテーション 国際ナショナルセミナー アカデミック・ライティング
	専 講師	Shannon Mason (36) 平成28年4月 オーラル・コミュニケーションⅠ オーラル・コミュニケーションⅡ オーラル・コミュニケーションⅢ オーラル・コミュニケーションⅣ ライティングⅡ ディベート プレゼンテーション 国際ナショナルセミナー アカデミック・ライティング

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	講師	William MacDonald (42) 平成28年4月 オール・コミュニケーションⅠ オール・コミュニケーションⅡ オール・コミュニケーションⅢ オール・コミュニケーションⅣ ライティングⅡ ディベート アカデミック・ライティング
専	講師	Andrew Haddow (31) 平成30年 4 月 オール・コミュニケーションⅠ オール・コミュニケーションⅡ オール・コミュニケーションⅢ オール・コミュニケーションⅣ ライティングⅡ プレゼンテーション インターナショナルセミナー

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	四 子 好 廣 (66) 平成28年4月
		生物科学
兼任	教授	樋 口 才 二 (63) 平成28年4月
		化学
兼任	教授	宮 崎 明 人 (63) 平成28年4月
		物理科学 科学史
兼任	教授	古 河 幹 夫 (62) 平成28年4月
		長崎と産業※
兼任	教授	柳 田 芳 伸 (62) 平成28年4月
		現代社会の課題※
兼任	教授	田 中 一 成 (61) 平成28年4月
		健康と科学
兼任	教授	長 沼 信 之 (60) 平成28年4月
		現代社会の課題※
兼任	教授	永 野 哲 也 (57) 平成28年4月
		数学 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	辺 見 一 男 (57) 平成28年4月
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	石 川 雄 一 (58) 平成28年4月
		長崎と産業※
兼任	教授	小 松 文 子 (57) 平成28年4月
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	西 島 博 樹 (56) 平成28年4月
		現代社会の課題※

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	樋 口 才 二 (63) 平成28年4月
		化学
兼任	教授	宮 崎 明 人 (63) 平成28年4月
		物理科学 科学史
兼任	教授	古 河 幹 夫 (62) 平成28年4月
		長崎と産業※
兼任	教授	柳 田 芳 伸 (62) 平成28年4月
		現代社会の課題※
兼任	教授	田 中 一 成 (61) 平成28年4月
		健康と科学
兼任	教授	長 沼 信 之 (60) 平成28年4月
		現代社会の課題※
兼任	教授	永 野 哲 也 (57) 平成28年4月
		数学 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	辺 見 一 男 (57) 平成28年4月
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	石 川 雄 一 (58) 平成28年4月
		長崎と産業※
兼任	教授	小 松 文 子 (57) 平成28年4月
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	樋 口 才 二 (64) 平成28年4月
		化学
兼任	教授	宮 崎 明 人 (64) 平成28年4月
		物理科学 科学史
兼任	教授	古 河 幹 夫 (63) 平成28年4月
		長崎と産業※
兼任	教授	柳 田 芳 伸 (63) 平成28年4月
		現代社会の課題※
兼任	教授	田 中 一 成 (62) 平成28年4月
		健康と科学
兼任	教授	長 沼 信 之 (61) 平成28年4月
		現代社会の課題※
兼任	教授	永 野 哲 也 (58) 平成28年4月
		数学 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	辺 見 一 男 (58) 平成28年4月
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	
兼任	教授	小 松 文 子 (58) 平成28年4月
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	古 河 幹 夫 (64) 平成28年4月
		長崎と産業※
兼任	教授	柳 田 芳 伸 (64) 平成28年4月
		現代社会の課題※
兼任	教授	田 中 一 成 (63) 平成28年4月
		健康と科学 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ インターンシップ
兼任	教授	長 沼 信 之 (62) 平成28年4月
		現代社会の課題※
兼任	教授	永 野 哲 也 (59) 平成28年4月
		数学 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	辺 見 一 男 (59) 平成28年4月
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	
兼任	教授	小 松 文 子 (59) 平成28年4月
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	Somchai CHATVICHENCHAI (55) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	立石 憲彦 (55) 平成28年4月 現代社会の課題※ 暮らしの中の救急法
兼任	教授	谷澤 毅 (54) 平成28年4月 長崎と産業※
兼任	教授	山本 裕 (53) 平成28年4月 現代社会の課題※
兼任	教授	大塚 一徳 (53) 平成28年4月 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ インターンシップ 教育心理学
兼任	教授	日下部 茂 (50) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	青木 研 (49) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	大曲 勝久 (56) 平成28年4月 生物科学 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ インターンシップ
兼任	教授	松崎 なつめ (56) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	Somchai CHATVICHENCHAI (55) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	立石 憲彦 (55) 平成28年4月 現代社会の課題※ 暮らしの中の救急法
兼任	教授	谷澤 毅 (54) 平成28年4月 長崎と産業※
兼任	教授	山本 裕 (53) 平成28年4月 現代社会の課題※
兼任	教授	大塚 一徳 (53) 平成28年4月 教育心理学
兼任	教授	日下部 茂 (50) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	青木 研 (49) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	神保 充弘 (47) 平成28年4月 現代社会の課題※

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	大曲 勝久 (57) 平成28年4月 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ インターンシップ
兼任	教授	松崎 なつめ (57) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	鳥丸 聡 (57) 平成29年 4 月 長崎と産業※
兼任	教授	Somchai CHATVICHENCHAI (56) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	立石 憲彦 (56) 平成28年4月 現代社会の課題※ 暮らしの中の救急法
兼任	教授	谷澤 毅 (55) 平成28年4月 長崎と産業※
兼任	教授	山本 裕 (54) 平成28年4月 現代社会の課題※
兼任	教授	大塚 一徳 (54) 平成28年4月 教育心理学
兼任	教授	日下部 茂 (51) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	青木 研 (50) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	神保 充弘 (48) 平成28年4月 現代社会の課題※

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	松崎 なつめ (58) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	鳥丸 聡 (58) 平成29年 4 月 長崎と産業※
兼任	教授	Somchai CHATVICHENCHAI (57) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	立石 憲彦 (57) 平成28年4月 現代社会の課題※ 暮らしの中の救急法
兼任	教授	谷澤 毅 (56) 平成28年4月 長崎と産業※
兼任	教授	大塚 一徳 (55) 平成28年4月 教育心理学
兼任	教授	日下部 茂 (52) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	青木 研 (51) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	神保 充弘 (49) 平成28年4月 現代社会の課題※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	加藤 雅彦 (46) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	松尾 真一郎 (44) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	山口 文彦 (45) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	平岡 透 (44) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	金谷 一朗 (43) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	車 相龍 (42) 平成28年4月 長崎と産業※
兼任	准教授	吉村 元秀 (47) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	准教授	片山 徹也 (47) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	准教授	富永 美穂子 (45) 平成28年4月 食文化論
兼任	准教授	吉本 諭 (45) 平成28年4月 長崎と産業※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	加藤 雅彦 (46) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	山口 文彦 (45) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	平岡 透 (44) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	金谷 一朗 (43) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	車 相龍 (42) 平成28年4月 長崎と産業※
兼任	准教授	吉村 元秀 (47) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	准教授	片山 徹也 (47) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	富永 美穂子 (45) 平成28年4月 食文化論
兼任	准教授	吉本 諭 (45) 平成28年4月 長崎と産業※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	有田 大作 (48) 平成29年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	加藤 雅彦 (47) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	山口 文彦 (46) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	平岡 透 (45) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	金谷 一朗 (44) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	車 相龍 (43) 平成28年4月 長崎と産業※
兼任	准教授	吉村 元秀 (48) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	准教授	片山 徹也 (48) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	富永 美穂子 (46) 平成28年4月 食文化論
兼任	准教授	吉本 諭 (46) 平成28年4月 長崎と産業※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	有田 大作 (49) 平成29年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	加藤 雅彦 (48) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	山口 文彦 (47) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	平岡 透 (46) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	金谷 一朗 (45) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	教授	車 相龍 (44) 平成28年4月 長崎と産業※
兼任	准教授	吉村 元秀 (49) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	准教授	片山 徹也 (49) 平成28年4月 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	准教授	富永 美穂子 (47) 平成28年4月 食文化論
兼任	准教授	吉本 諭 (47) 平成28年4月 長崎と産業※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	穴田 啓晃 (43) 平成28年4月
		統計学 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	准教授	實原 隆志 (40) 平成28年4月
		日本国憲法 法学
兼任	准教授	松田 健 (36) 平成28年4月
		数学 統計学 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	講師	前村（藤本） 葉子 (43) 平成28年4月
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	講師	藤沢 望 (40) 平成28年4月
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	講師	飛奈 卓郎 (38) 平成28年4月
		現代人とスポーツ 運動と栄養

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	穴田 啓晃 (43) 平成28年4月
		統計学 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	准教授	松田 健 (36) 平成28年4月
		数学 統計学 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	講師	前村（藤本） 葉子 (43) 平成28年4月
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	講師	藤沢 望 (40) 平成28年4月
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	講師	飛奈 卓郎 (38) 平成28年4月
		現代人とスポーツ 運動と栄養

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	穴田 啓晃 (44) 平成28年4月
		統計学 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	准教授	松田 健 (37) 平成28年4月
		数学 統計学 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	講師	前村（藤本） 葉子 (44) 平成28年4月
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	講師	藤沢 望 (41) 平成28年4月
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	准教授	飛奈 卓郎 (39) 平成28年4月
		現代人とスポーツ 運動と栄養
兼任	講師	竹内 昌平 (39) 平成29年 4 月
		生物科学
兼任	講師	板垣 太郎 (38) 平成29年 4 月
		民法入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	穴田 啓晃 (45) 平成28年4月
		統計学 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	准教授	倉橋 拓也 (45) 平成30年 4 月
		化学 科学史
兼任	准教授	松田 健 (38) 平成28年4月
		数学 統計学 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	准教授	田村 善弘 (38) 平成30年 4 月
		長崎と産業※
兼任	講師	前村（藤本） 葉子 (45) 平成28年4月
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	講師	藤沢 望 (42) 平成28年4月
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	准教授	飛奈 卓郎 (40) 平成28年4月
		現代人とスポーツ 運動と栄養
兼任	講師	竹内 昌平 (40) 平成29年 4 月
		生物科学
兼任	講師	長濱 幸一 (40) 平成30年 4 月
		現代社会の課題※
兼任	講師	板垣 太郎 (39) 平成29年 4 月
		民法入門

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	片岡 千賀之 (70) 平成28年4月 長崎と産業※
兼任	講師	小田 恒治 (69) 平成28年4月 道德教育指導論
兼任	講師	荒木 幹也 (69) 平成28年4月 生徒指導論（進路指導含む）
兼任	講師	野口 正徳 (68) 平成28年4月 ライフスポーツ
兼任	講師	大村 好喜 (67) 平成28年4月 現代教職論
兼任	講師	渡邊 節子 (66) 平成28年4月 日本語ⅤA 日本語ⅤB 日本語ⅥA 日本語ⅥB 日本語ⅦA 日本語ⅦB
兼任	講師	宮崎 賢太郎 (65) 平成28年4月 長崎と宗教
兼任	講師	山下 義昭 (63) 平成28年4月 法律学総論
兼任	講師	古賀 幸久 (63) 平成28年4月 国際事情※
兼任	講師	飯塚 知敬 (63) 平成28年4月 倫理学
兼任	講師	朝長 美智子 (62) 平成28年4月 対人関係論
兼任	講師	宮坂 正英 (62) 平成28年4月 シーボルトと長崎

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	片岡 千賀之 (70) 平成28年4月 長崎と産業※
兼任	講師	小田 恒治 (69) 平成28年4月 道德教育指導論
兼任	講師	荒木 幹也 (69) 平成28年4月 生徒指導論（進路指導含む）
兼任	講師	野口 正徳 (68) 平成28年4月 ライフスポーツ
兼任	講師	大村 好喜 (67) 平成28年4月 現代教職論
兼任	講師	渡邊 節子 (66) 平成28年4月 日本語ⅤA 日本語ⅤB 日本語ⅥA 日本語ⅥB 日本語ⅦA 日本語ⅦB
兼任	講師	宮崎 賢太郎 (65) 平成28年4月 長崎と宗教
兼任	講師	山下 義昭 (63) 平成28年4月 法律学総論
兼任	講師	古賀 幸久 (63) 平成28年4月 国際事情※
兼任	講師	飯塚 知敬 (63) 平成28年4月 倫理学
兼任	講師	朝長 美智子 (62) 平成28年4月 対人関係論
兼任	講師	宮坂 正英 (62) 平成28年4月 シーボルトと長崎

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	吉田 雅一 (31) 平成29年4月 情報処理概論 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	講師	片岡 千賀之 (71) 平成28年4月 長崎と産業※
兼任	講師	荒木 幹也 (70) 平成28年4月 生徒指導論（進路指導含む）
兼任	講師	野口 正徳 (69) 平成28年4月 ライフスポーツ
兼任	講師	大村 好喜 (68) 平成28年4月 現代教職論
兼任	講師	宮崎 賢太郎 (66) 平成28年4月 長崎と宗教
兼任	講師	山下 義昭 (64) 平成28年4月 法律学総論
兼任	講師	古賀 幸久 (64) 平成28年4月 国際事情※
兼任	講師	飯塚 知敬 (64) 平成28年4月 倫理学
兼任	講師	朝長 美智子 (63) 平成28年4月 対人関係論
兼任	講師	宮坂 正英 (63) 平成28年4月 シーボルトと長崎

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	吉田 雅一 (32) 平成29年4月 情報処理概論 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	講師	荒木 幹也 (71) 平成28年4月 生徒指導論（進路指導含む）
兼任	講師	大村 好喜 (69) 平成28年4月 現代教職論
兼任	講師	宮崎 賢太郎 (67) 平成28年4月 長崎と宗教
兼任	講師	山下 義昭 (65) 平成28年4月 法律学総論
兼任	講師	古賀 幸久 (65) 平成28年4月 国際事情※
兼任	講師	飯塚 知敬 (65) 平成28年4月 倫理学
兼任	講師	朝長 美智子 (64) 平成28年4月 対人関係論
兼任	講師	宮坂 正英 (64) 平成28年4月 シーボルトと長崎

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	敵 稔生 (61) 平成28年4月 中国語ⅠＢ（ヒアリング作文） 中国語ⅡＡ（講読） 中国語ⅡＢ（講読） 中国語ⅢＡ（表現）
兼任	講師	Pascal Yamak (61) 平成28年4月 フランス語ⅠＡ フランス語ⅠＢ
兼任	講師	福田 正弘 (59) 平成28年4月 社会科・公民科教育法Ⅰ 社会科・公民科教育法Ⅱ
兼任	講師	劉 愛莉 (59) 平成28年4月 中国語ⅠＡ（文法） 中国語ⅠＢ（文法） 中国語ⅠＢ（筆記・読解） 中国語ⅢＡ（時事・新聞） ディベート プレゼンテーション
兼任	講師	池永 正人 (58) 平成28年4月 長崎と産業※
兼任	講師	五十嵐 勉 (58) 平成28年4月 地理学概論
兼任	講師	仲井 幹也 (58) 平成28年4月 ドイツ語ⅠＡ ドイツ語ⅠＢ
兼任	講師	中村 直人 (57) 平成28年4月 教育法規
兼任	講師	申 明直 (56) 平成28年4月 報道研究（韓国）

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	敵 稔生 (61) 平成28年4月 中国語ⅠＢ（ヒアリング作文） 中国語ⅡＡ（講読） 中国語ⅡＢ（講読） 中国語ⅢＡ（表現）
兼任	講師	Pascal Yamak (61) 平成28年4月 フランス語ⅠＡ フランス語ⅠＢ
兼任	講師	福田 正弘 (59) 平成28年4月 社会科・公民科教育法Ⅰ 社会科・公民科教育法Ⅱ
兼任	講師	劉 愛莉 (59) 平成28年4月 中国語ⅠＡ（文法） 中国語ⅠＢ（文法） 中国語ⅠＢ（筆記・読解） 中国語ⅢＡ（時事・新聞） ディベート プレゼンテーション
兼任	講師	池永 正人 (58) 平成28年4月 長崎と産業※
兼任	講師	五十嵐 勉 (58) 平成28年4月 地理学概論
兼任	講師	中村 直人 (57) 平成28年4月 教育法規
兼任	講師	申 明直 (56) 平成28年4月 報道研究（韓国）

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	敵 稔生 (62) 平成28年4月 中国語ⅠＢ（ヒアリング作文） 中国語ⅡＡ（講読） 中国語ⅡＢ（講読） 中国語ⅢＡ（表現）
兼任	講師	Pascal Yamak (62) 平成28年4月 フランス語ⅠＡ フランス語ⅠＢ
兼任	講師	高山 英男 (60) 平成29年 4 月 国際事情※
兼任	講師	福田 正弘 (60) 平成28年4月 社会科・公民科教育法Ⅰ 社会科・公民科教育法Ⅱ
兼任	講師	劉 愛莉 (60) 平成28年4月 中国語ⅠＡ（文法） 中国語ⅠＢ（文法） 中国語ⅠＢ（筆記・読解） 中国語ⅢＡ（時事・新聞） ディベート プレゼンテーション
兼任	講師	池永 正人 (59) 平成28年4月 長崎と産業※
兼任	講師	五十嵐 勉 (59) 平成28年4月 地理学概論
兼任	講師	中村 直人 (58) 平成28年4月 教育法規
兼任	講師	申 明直 (57) 平成28年4月 報道研究（韓国）

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	敵 稔生 (63) 平成28年4月 中国語ⅠＢ（ヒアリング作文） 中国語ⅡＡ（講読） 中国語ⅡＢ（講読） 中国語ⅢＡ（表現）
兼任	講師	Pascal Yamak (63) 平成28年4月 フランス語ⅠＡ フランス語ⅠＢ
兼任	講師	高山 英男 (61) 平成29年 4 月 国際事情※
兼任	講師	劉 愛莉 (61) 平成28年4月 中国語ⅠＡ（文法） 中国語ⅠＢ（文法） 中国語ⅠＢ（筆記・読解） 中国語ⅢＡ（時事・新聞） ディベート プレゼンテーション
兼任	講師	池永 正人 (60) 平成28年4月 長崎と産業※
兼任	講師	五十嵐 勉 (60) 平成28年4月 地理学概論
兼任	講師	中村 直人 (59) 平成28年4月 教育法規
兼任	講師	Spink Niegel (59) 平成30年 4 月 オーラル・コミュニケーションⅠ オーラル・コミュニケーションⅡ オーラル・コミュニケーションⅢ オーラル・コミュニケーションⅣ ライティングⅡ プレゼンテーション
兼任	講師	申 明直 (58) 平成28年4月 報道研究（韓国）

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	胡 曙光 (55) 平成28年4月 中国語ⅠA（ヒアリング作文） 中国語ⅠA（筆記・読解） 中国語ⅡA（筆記・読解） 中国語ⅡB（筆記・読解）
兼任	講師	小谷 裕子 (55) 平成28年4月 日本語ⅠA 日本語ⅠB 日本語ⅡA 日本語ⅡB 日本語ⅢA 日本語ⅢB 日本語ⅣA 日本語ⅣB
兼任	講師	宮崎 泰司 (54) 平成28年4月 被曝と健康
兼任	講師	中山 泰道 (54) 平成28年4月 民法入門
兼任	講師	福田 理香 (51) 平成28年4月 ライフスポーツ
兼任	講師	中野 明人 (50) 平成28年4月 教育相談・カウンセリング
兼任	講師	古川 展子 (49) 平成28年4月 国語表現
兼任	講師	増田 研 (47) 平成28年4月 文化人類学

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	胡 曙光 (55) 平成28年4月 中国語ⅠA（ヒアリング作文） 中国語ⅠA（筆記・読解） 中国語ⅡA（筆記・読解） 中国語ⅡB（筆記・読解）
兼任	講師	小谷 裕子 (55) 平成28年4月 日本語ⅠA 日本語ⅠB 日本語ⅡA 日本語ⅡB 日本語ⅢA 日本語ⅢB 日本語ⅣA 日本語ⅣB
兼任	講師	宮崎 泰司 (54) 平成28年4月 被曝と健康
兼任	講師	中山 泰道 (54) 平成28年4月 民法入門
兼任	講師	中野 明人 (50) 平成28年4月 教育相談・カウンセリング
兼任	講師	古川 展子 (49) 平成28年4月 国語表現
兼任	講師	中村 淳 (47) 平成28年4月 文化人類学

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	胡 曙光 (56) 平成28年4月 中国語ⅠA（ヒアリング作文） 中国語ⅠA（筆記・読解） 中国語ⅡA（筆記・読解） 中国語ⅡB（筆記・読解）
兼任	講師	小谷 裕子 (56) 平成28年4月 日本語ⅠA 日本語ⅠB 日本語ⅡA 日本語ⅡB 日本語ⅢA 日本語ⅢB 日本語ⅣA 日本語ⅣB
兼任	講師	宮崎 泰司 (55) 平成28年4月 被曝と健康
兼任	講師	中野 明人 (51) 平成28年4月 教育相談・カウンセリング
兼任	講師	古川 展子 (50) 平成28年4月 国語表現
兼任	講師	安田 真由美 (49) 平成28年10月 日本語ⅦA 日本語ⅦB
兼任	講師	中村 淳 (48) 平成28年4月 文化人類学

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	胡 曙光 (57) 平成28年4月 中国語ⅠA（ヒアリング作文） 中国語ⅠA（筆記・読解） 中国語ⅡA（筆記・読解） 中国語ⅡB（筆記・読解）
兼任	講師	小谷 裕子 (57) 平成28年4月 日本語ⅠA 日本語ⅠB 日本語ⅡA 日本語ⅡB 日本語ⅢA 日本語ⅢB 日本語ⅣA 日本語ⅣB
兼任	講師	宮崎 泰司 (56) 平成28年4月 被曝と健康
兼任	講師	松井 克行 (54) 平成29年10月 社会科・公民科教育法Ⅰ 社会科・公民科教育法Ⅱ
兼任	講師	才本 明秀 (53) 平成30年4月 物理学
兼任	講師	中野 明人 (52) 平成28年4月 教育相談・カウンセリング
兼任	講師	古川 展子 (51) 平成28年4月 国語表現
兼任	講師	安田 真由美 (50) 平成28年10月 日本語ⅦA 日本語ⅦB
兼任	講師	中村 淳 (49) 平成28年4月 文化人類学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	伊志嶺 安博 (47) 平成28年4月
		日本事情ⅠA 日本事情ⅠB 日本事情ⅡA 日本事情ⅡB
兼任	講師	滝澤 晶子 (46) 平成28年4月
		スペイン語ⅠA スペイン語ⅠB
兼任	講師	久芳 崇 (45) 平成28年4月
		東洋史概説
兼任	講師	土肥 大次郎 (44) 平成28年4月
		社会科教育法Ⅰ 社会科教育法Ⅱ
兼任	講師	田中 理恵 (43) 平成28年4月
		教育社会・制度学
兼任	講師	飛永 高秀 (43) 平成28年4月
		生活と社会保障制度
兼任	講師	奈須 祐治 (41) 平成28年4月
		日本国憲法
兼任	講師	安江 枝里子 (39) 平成28年4月
		地域観光論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	伊志嶺 安博 (47) 平成28年4月
		日本事情ⅠA 日本事情ⅠB 日本事情ⅡA 日本事情ⅡB
兼任	講師	滝澤 晶子 (46) 平成28年4月
		スペイン語ⅠA スペイン語ⅠB
兼任	講師	久芳 崇 (45) 平成28年4月
		東洋史概説
兼任	講師	土肥 大次郎 (44) 平成28年4月
		社会科教育法Ⅰ 社会科教育法Ⅱ
兼任	講師	田中 理恵 (43) 平成28年4月
		教育社会・制度学
兼任	講師	飛永 高秀 (43) 平成28年4月
		生活と社会保障制度
兼任	講師	奈須 祐治 (41) 平成28年4月
		日本国憲法
兼任	講師	安江 枝里子 (39) 平成28年4月
		地域観光論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	滝澤 晶子 (47) 平成28年4月
		スペイン語ⅠA スペイン語ⅠB
兼任	講師	久芳 崇 (46) 平成28年4月
		東洋史概説
兼任	講師	保坂 稔 (45) 平成29年 4 月
		社会調査演習
兼任	講師	土肥 大次郎 (45) 平成28年4月
		社会科教育法Ⅰ 社会科教育法Ⅱ
兼任	講師	田中 理恵 (44) 平成28年4月
		教育社会・制度学
兼任	講師	飛永 高秀 (44) 平成28年4月
		生活と社会保障制度
兼任	講師	渡辺 貴史 (44) 平成29年 4 月
		社会調査演習
兼任	講師	奈須 祐治 (42) 平成28年4月
		日本国憲法
兼任	講師	齋藤 仁志 (42) 平成28年10月
		日本事情ⅠA 日本事情ⅠB 日本事情ⅡA 日本事情ⅡB
兼任	講師	安江 枝里子 (40) 平成28年4月
		地域観光論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	滝澤 晶子 (48) 平成28年4月
		スペイン語ⅠA スペイン語ⅠB
兼任	講師	山口 夕妃子 (48) 平成30年 4 月
		広告実践演習
兼任	講師	久芳 崇 (47) 平成28年4月
		東洋史概説
兼任	講師	保坂 稔 (46) 平成29年 4 月
		社会調査演習
兼任	講師	土肥 大次郎 (46) 平成28年4月
		社会科教育法Ⅰ 社会科教育法Ⅱ
兼任	講師	田中 理恵 (45) 平成28年4月
		教育社会・制度学
兼任	講師	飛永 高秀 (45) 平成28年4月
		生活と社会保障制度
兼任	講師	渡辺 貴史 (45) 平成29年 4 月
		社会調査演習
兼任	講師	齋藤 仁志 (43) 平成28年10月
		日本事情ⅠA 日本事情ⅠB 日本事情ⅡA 日本事情ⅡB
兼任	講師	守屋 賢輔 (41) 平成30年 4 月
		日本国憲法

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	沈 智炫 (38) 平成28年4月
		韓国・朝鮮語ⅠA 韓国・朝鮮語ⅠB 韓国・朝鮮語ⅢA 韓国・朝鮮語ⅢB
兼任	講師	佐々木 正徳 (38) 平成28年4月
		韓国・朝鮮語ⅡA 韓国・朝鮮語ⅡB
兼任	講師	栗原 拓也 (36) 平成28年4月
		生活と社会保障制度
兼任	講師	山川 俊和 (35) 平成28年4月
		現代の企業経営 国際社会と環境保全
兼任	講師	小島 大輔 (35) 平成28年4月
		人文地理学
兼任	講師	坂本 彩希絵 (33) 平成28年4月
		ドイツ語ⅠA ドイツ語ⅠB
兼任	講師	北嶋 康雄 (32) 平成28年4月
		ライフスポーツ
兼任	講師	吉岡 潔志 (31) 平成28年4月
		ライフスポーツ
兼任	講師	種田 和彦 (30) 平成28年4月
		法学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	沈 智炫 (38) 平成28年4月
		韓国・朝鮮語ⅠA 韓国・朝鮮語ⅠB 韓国・朝鮮語ⅢA 韓国・朝鮮語ⅢB
兼任	講師	佐々木 正徳 (38) 平成28年4月
		韓国・朝鮮語ⅡA 韓国・朝鮮語ⅡB
兼任	講師	山川 俊和 (35) 平成28年4月
		現代の企業経営 国際社会と環境保全
兼任	講師	小島 大輔 (35) 平成28年4月
		人文地理学
兼任	講師	坂本 彩希絵 (33) 平成28年4月
		ドイツ語ⅠA ドイツ語ⅠB
兼任	講師	北嶋 康雄 (32) 平成28年4月
		ライフスポーツ
兼任	講師	吉岡 潔志 (31) 平成28年4月
		ライフスポーツ
兼任	講師	種田 和彦 (30) 平成28年4月
		法学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	沈 智炫 (39) 平成28年4月
		韓国・朝鮮語ⅠA 韓国・朝鮮語ⅠB 韓国・朝鮮語ⅢA 韓国・朝鮮語ⅢB
兼任	講師	佐々木 正徳 (39) 平成28年4月
		韓国・朝鮮語ⅡA 韓国・朝鮮語ⅡB
兼任	講師	大谷 鉄平 (37) 平成28年10月
		日本語ⅤA 日本語ⅤB 日本語ⅥA 日本語ⅥB
兼任	講師	山川 俊和 (36) 平成28年4月
		現代の企業経営 国際社会と環境保全
兼任	講師	小島 大輔 (36) 平成28年4月
		人文地理学
兼任	講師	坂本 彩希絵 (34) 平成28年4月
		ドイツ語ⅠA ドイツ語ⅠB
兼任	講師	北嶋 康雄 (33) 平成28年4月
		ライフスポーツ
兼任	講師	吉岡 潔志 (32) 平成28年4月
		ライフスポーツ
兼任	講師	種田 和彦 (31) 平成28年4月
		法学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	沈 智炫 (40) 平成28年4月
		韓国・朝鮮語ⅠA 韓国・朝鮮語ⅠB 韓国・朝鮮語ⅢA 韓国・朝鮮語ⅢB
兼任	講師	佐々木 正徳 (40) 平成28年4月
		韓国・朝鮮語ⅡA 韓国・朝鮮語ⅡB
兼任	講師	飛奈 美耶子 (39) 平成30年4月
		ライフスポーツ
兼任	講師	大谷 鉄平 (38) 平成28年10月
		日本語ⅤA 日本語ⅤB 日本語ⅥA 日本語ⅥB
兼任	講師	山川 俊和 (37) 平成28年4月
		現代の企業経営 国際社会と環境保全
兼任	講師	小島 大輔 (37) 平成28年4月
		人文地理学
兼任	講師	小松 悟 (36) 平成30年4月
		開発援助論
兼任	講師	坂本 彩希絵 (35) 平成28年4月
		ドイツ語ⅠA ドイツ語ⅠB
兼任	講師	北嶋 康雄 (34) 平成28年4月
		ライフスポーツ
兼任	講師	吉岡 潔志 (33) 平成28年4月
		ライフスポーツ
兼任	講師	種田 和彦 (32) 平成28年4月
		法学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	西山 美久 (30) 平成28年4月 国際事情※	兼任	講師	西山 美久 (30) 平成28年4月 国際事情※				兼任	講師	沖 祐太郎 (32) 平成30年4月 国際法
						兼任	講師	土屋 吉史 (29) 平成29年4月 ライフスポーツ	兼任	講師	土屋 吉史 (30) 平成29年4月 ライフスポーツ
			兼任	講師	藤巻 慎 (27) 平成28年4月 ライフスポーツ	兼任	講師	藤巻 慎 (28) 平成28年4月 ライフスポーツ	兼任	講師	藤巻 慎 (29) 平成28年4月 ライフスポーツ

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任、兼任教員を含む。）を黒字で記入してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
- ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除し、結めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・和田講師が平成28年4月から准教授へ昇任。
- ・生田講師就任辞退のためW. Macdonald講師に変更。
- ・實原教授就任辞退のため奈須講師、種田講師に変更。

【平成29年度】

- ・瀬端教授定年退職により笠原教授就任。
- ・松尾准教授所属変更により専任から兼任へ変更。
- ・ピア教授退職により保坂講師及び渡辺講師に変更。その他配科年次前の科目については後任未定。
- ・スミス講師退職により他の専任講師3名にて担当。
- ・平成29年4月田中講師就任。

【平成30年度】

- ・和田准教授就任辞退により河又准教授、小松講師に変更。
- ・Millington講師、Mason講師就任辞退によりHadow講師及びNiegel講師に変更。
- ・担当教員見直しにより沖講師就任、福島准教授から担当変更。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
14	7
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)
11	12	5	0	28	11	10	3	0	24	11	10	3	0	24
(11)	(12)	(5)	(0)	(28)						[0]	[Δ2]	[Δ2]	[0]	[Δ4]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 - ・ 「**現在（報告書提出時）の完成年度時の計画**」には、「**現在（報告書提出時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) 一③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	1	1
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) 一④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C) = $\frac{24}{28}$ = 85.71 %

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) 一⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 = $\frac{1}{24}$ = 4.16 %

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	講師	生田 和也	必修	ライティングⅠ	①	他大学への転出のため就任辞退（28）				
合 計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数			担当科目数合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
1	人	必修	1	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	1	科目	計	1	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」

・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」

・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	准教授	PONGSAPITAKSANTI Piya	必修	教養セミナー	①	H29. 3. 31付け他大学転出のため辞任（29）
			必修	長崎のしまに学ぶ	①	
			必修	しまのフィールドワーク	①	
			必修	国際社会学入門※	①	
			選択	アジアツーリズム論	②	
			選択	広告メディア論	②	
			選択	社会調査演習	②	
			選択	広告実践演習	②	
			必修	基礎演習	①	
			必修	専門演習	①	
			必修	卒業論文	①	
2	講師	Bradly Gordon Smith	必修	オール・コミュニケーションⅠ	①	H29. 3. 31付け他大学転出のため辞任（29）
			必修	オール・コミュニケーションⅡ	①	
			必修	オール・コミュニケーションⅢ	①	
			必修	オール・コミュニケーションⅣ	①	
			必修	ライティングⅡ	①	
			必修	ディベート	①	
			必修	プレゼンテーション	①	
			必修	インターナショナルセミナー	①	
			必修	アカデミック・ライティング	①	
			必修	ライティングⅠ	①	
3	教授	瀬端 孝夫	必修	教養セミナー	①	H29. 3. 31付け一身上の都合により退職（29）
			必修	長崎のしまに学ぶ	①	
			必修	しまのフィールドワーク	①	
			必修	国際関係論入門	①	
			必修	東アジア論	①	
			選択	地域研究（アメリカ）	①	
			必修	基礎演習	①	
			必修	専門演習	①	
			必修	卒業論文	①	
4	准教授	和田 一哉	必修	教養セミナー	①	H30. 3. 31付け他大学転出のため辞任（30）
			必修	長崎のしまに学ぶ	①	
			必修	しまのフィールドワーク	①	
			選択	国際経済学	①	
			必修	開発援助論	②	
			必修	基礎演習	①	
			必修	専門演習	①	
			必修	卒業論文	①	
5	講師	Neil Thomas Millington	必修	オール・コミュニケーションⅠ	①	H30. 3. 31付け他大学転出のため辞任（30）
			必修	オール・コミュニケーションⅡ	①	
			必修	オール・コミュニケーションⅢ	①	
			必修	オール・コミュニケーションⅣ	①	
			必修	ライティングⅡ	①	
			必修	ディベート	①	
			必修	プレゼンテーション	①	
			必修	アカデミック・ライティング	①	

6	講師	Shannon Mason	必修	オール・コミュニケーションⅠ	①	H30. 3. 31付け他大学転出のため辞任 (30)							
			必修	オール・コミュニケーションⅡ	①								
			必修	オール・コミュニケーションⅢ	①								
			必修	オール・コミュニケーションⅣ	①								
			必修	ライティングⅡ	①								
			必修	ディベート	①								
			必修	プレゼンテーション	①								
			必修	インターナショナルセミナー	①								
			必修	アカデミック・ライティング	①								
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)								
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
6	人	必修	50	科目	必修	49	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	6	科目	選択	2	科目	選択	4	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	56	科目	計	51	科目	計	5	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（Ｄ）＋（Ｆ）				後任補充状況の集計（Ｅ）＋（Ｇ）									
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
7	人	必修	51	科目	必修	50	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	6	科目	選択	2	科目	選択	4	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	57	科目	計	52	科目	計	5	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D) + (F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{7}{28} = \boxed{25} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合 計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

全ての科目において、新規採用、兼任講師、他の専任教員による分担等に対応しており、学生の履修等に影響はない。学生への周知については、学生便覧やシラバス等に掲載する形で行っている。
--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (28年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (29年2月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。
その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<国際社会学部 国際社会学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	該当なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況
教育開発センターが主体となり企画・運営

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
今後開催予定（H30.5）

c 委員会の審議事項等
(1) 教育内容の充実及び教育方法の改善に関すること
ア 授業方法等の改善に関すること
イ 全学的なFDの企画、実施に関すること
ウ 教育の評価方法の研究・企画及び実施に関すること
エ 現代の大学教育の重要課題に関する情報の収集整理に関すること
(2) 教育に関する研究及び企画に関すること
(3) その他教育内容の充実に関すること

② 実施状況

a 実施内容
授業方法の改善等の事業計画の策定
全学的なFD研修会の実施
授業評価アンケートの実施
FDに関する調査、資料等収集 など

b 実施方法
・全学的なFD研修会および学部・学科・研究科単位でのFD研修会の実施
・前期・後期での授業評価アンケートの実施および集約を行い、その結果に基づき各教員より改善状況を点検報告書として報告させている。なお、授業評価結果は、集計結果をホームページで公表するとともに、学内で科目毎の評価結果を公表している。公表した各教員の参考になる取組み事例を活用した授業について、教育開発センターで集約し、学内システムにアップロードしており、組織的な授業改善に役立てている。
・学習成果測定のための情報収集や研修会への参加により、教育開発センターを中心とした指標の開発を進める。

c 開催状況（教員の参加状況含む）
今後開催予定

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
・授業評価アンケート結果の分析や各教員の改善事項を踏まえた「点検報告書」の作成 予定

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期
主に7月、1月に実施予定

b 教員や学生への公開状況、方法等
集計結果をHPで公表するとともに、学内において科目毎の評価結果を公開する。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 外国語運用能力の育成、国際社会の諸問題を分析・考察する能力の育成及び異文化理解に関する教育と、情報発信能力の育成や情報と社会の関わりに関する教育を融合させることで、さらに国際社会を総合的に理解する能力と実践的思考力や情報発信力を養成し、国際的に有用な人材を輩出することが学科設置の趣旨である。 そのため国際社会及びメディアに関する知識と実践力を身に付け、グローバルな視野での課題解決能力及び情報発信能力を有する人材の育成に取り組んでいる。 ② 自己点検・評価報告書 a 公表（予定）時期 ・平成33年5月 公表予定 b 公表方法 ・大学ホームページ上に公開予定（平成33年5月） ③ 認証評価を受ける計画 ・平成32年度に評価機関（公益財団法人 大学基準協会）の評価を受けるべく、自己点検・評価を行う予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書 a ホームページに公表（予定）の有無 (☒ 有 ☐ 無) b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (平成30年 5月)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。